

## 2 商品説明

「-S

傾斜・戻却・歎泣・要點圖

歎泣くぞくエ (I)

(S) ハーモニカ (ハーモニカ) ハーモニカ (ハーモニカ) 車両部、おとこくの車両部

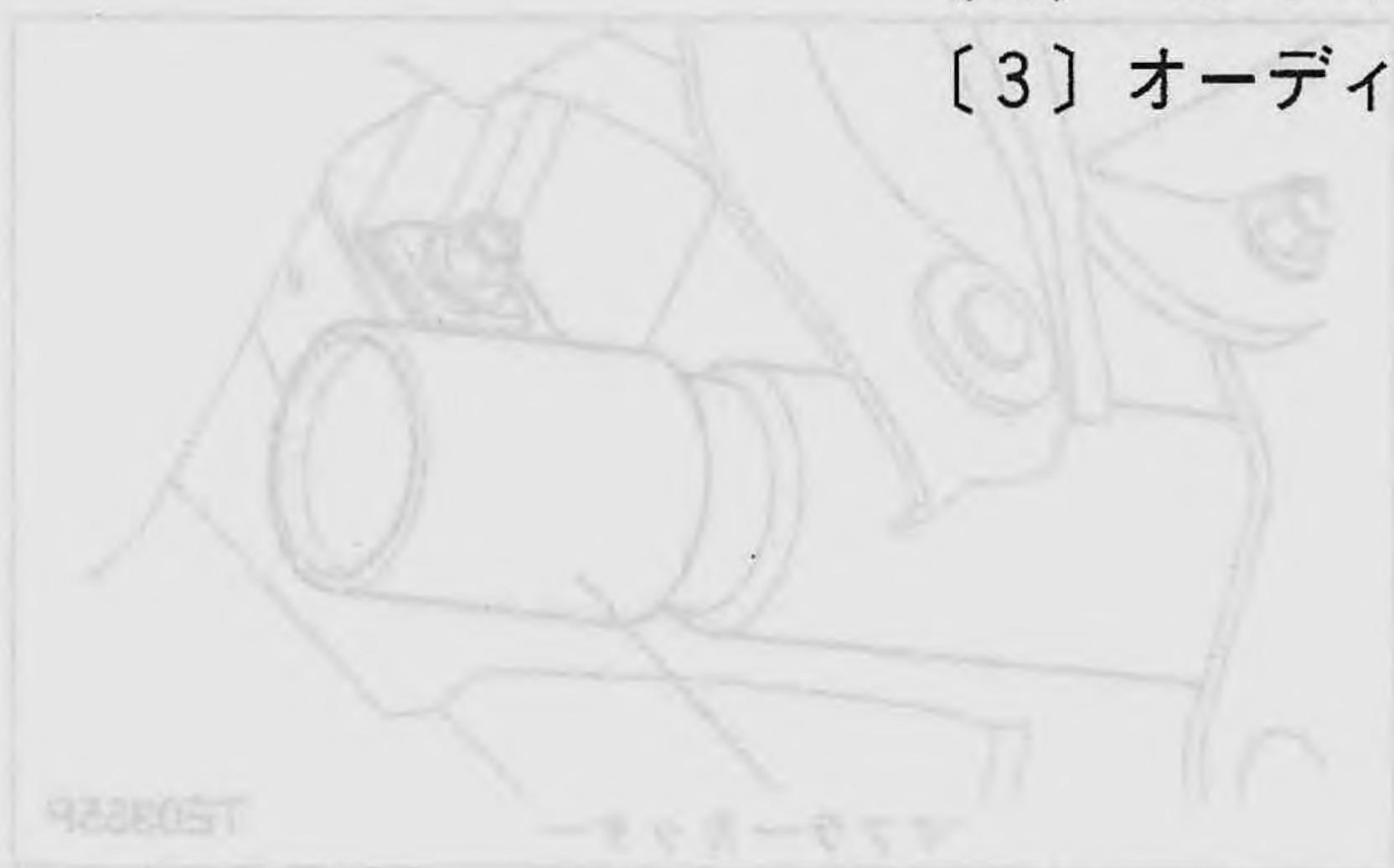
2-1 エンジン ..... 2-2

スリミング装置

ENOLA (SC)	(A) ENOLA	各回転部
2-2 オートマチックトランスミッション ..... 2-3	前頭一覧	各回転部
2-3 シャシ	(P) 運行特徴	各回転部
[1] サスペンション ..... 2-4	(G) 野音×要因	各回転部
[2] タイヤ&ホイール ..... 2-5	2-5	各回転部
2-4 ボディ	走行経路	各回転部
[1] ボディ外装・本体 ..... 2-7	運行特徴	各回転部
[2] ボディ内装 ..... 2-9	(D) 行走大景	各回転部
[3] ボディ機能品 ..... 2-11	2-11	各回転部
2-5 シートベルト	AT	各回転部
[1] リヤシートベルト ..... 2-12	(B) 運行回数×車両	各回転部

2

2-6 ボディエレクトリカル  
 [1] ライティング ..... 2-14  
 [2] コンビネーションメーター ..... 2-16  
 [3] オーディオ ..... 2-17



(解説三) 車両構成 (II)  
 2-1 まで開き上部の頭部が車両飛出時、ハンドル移動部の最高全高の頭部。」車両構成

## ■ 概要、仕様、構造・作動

### (1) エンジン仕様

ワゴン車のエンジンは、従来車（トラック、バン、ディアス車）と同様、EN07V (NA)、およびEN07Y (SC) を採用しました。

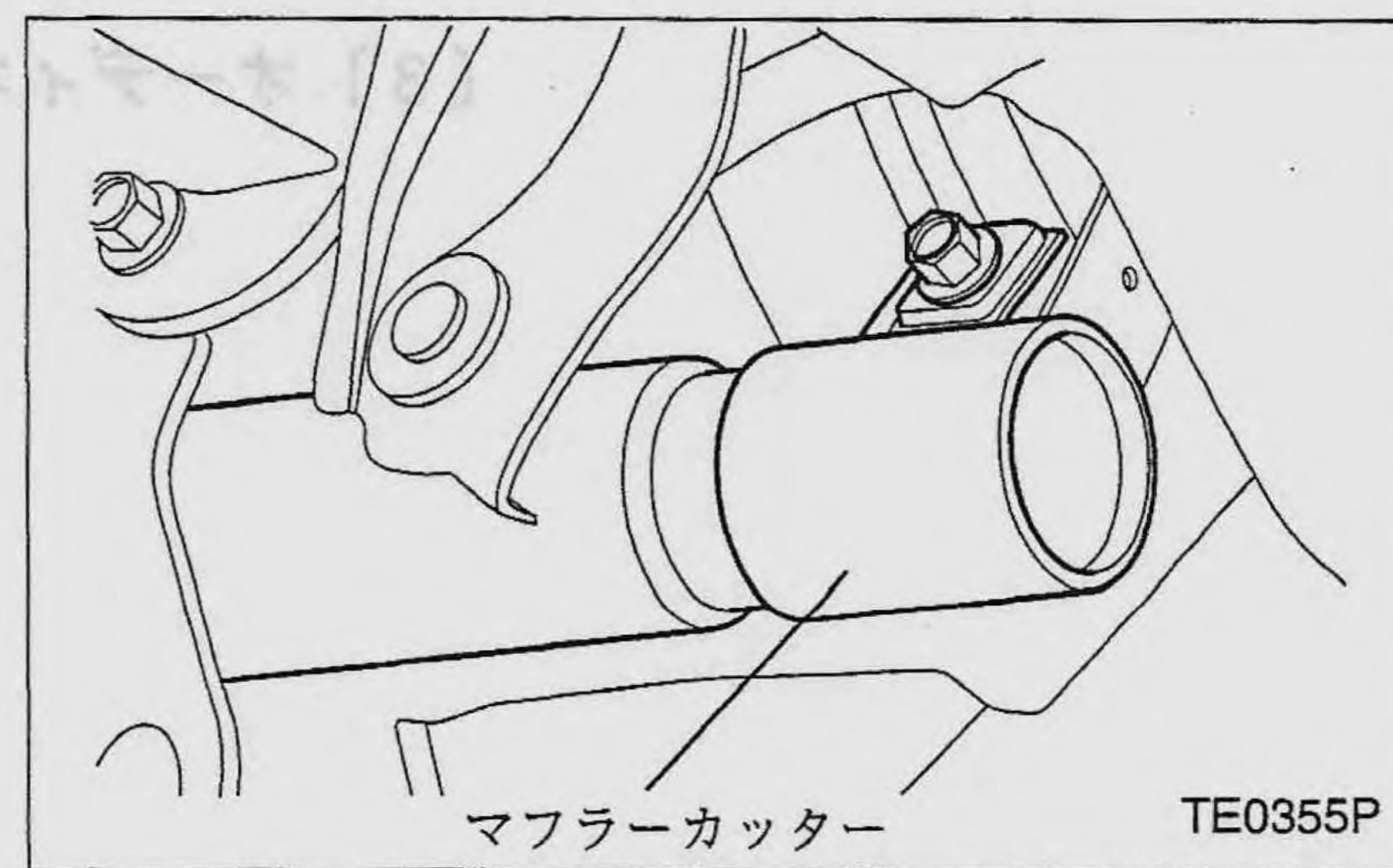
エンジン区分	EN07V (NA)	EN07Y (SC)
シリンドラー配置	直列4気筒	横置
総排気量 (cm <sup>3</sup> )	658	
内径 × 行程 (mm)	56.0×66.8	
圧縮比	10.1	8.3
弁機構	方式 バルブ数	SOHC 吸気1 排気1
燃料供給方式	EGi (SPi)	EGi (MPi)
燃料の種類	無鉛レギュラーガソリン	
最大出力 (PS/rpm)	46/6400	58/6000
最大トルク (kg·m/rpm)	5.9/4000	7.5/4000
点火時期 (°BTDC/rpm)	AT	10±3/750±50
点火順序		#1-3-4-2
アイドリング回転数 (rpm)	AT	750±50

### (2) コントロールユニット (EGI-AT-ECU)

ワゴン車用のコントロールユニットを新設しました。取付け場所は、従来車（バン、ディアス）と同様、リヤシート後部です。

### (3) エキゾーストシステム

SC車のマフラーは、テールパイプ先端にマフラーカッターを標準装備し、外観の向上を図りました。



### (4) 触媒装置（三元触媒）

従来車に対し、触媒の貴金属量の増加等を行い、排出ガス浄化性能の向上を図りました。

## ■ 概要・仕様

- 13インチタイヤの採用により、従来車に対し、スピードメーターギヤ比を変更しました。これに伴い、トランスマッisionの型式を新設しました。
- スピードメーターギヤまわりの構造を一部変更し、一体型から別体型にしました。

車種		ディアスワゴン						
		NA		SC				
		2WD	4WD	2WD	4WD			
トランスマッision		TA981 KDABA	TZ981 KDABA	TA981 KBABA	TZ981 KBABA			
トルクバーカー	型式	対称、3要素、1段、2相型						
	ストールトルク比	2.05		2.06				
	ストール回転数 (rpm)	2500~3100	2500~3100	2800~3200	2800~3200			
	型式	前進3段、後進1段、遊星歯車式						
変速機	制御要素	湿式多板式クラッチ 2組 バンド式ブレーキ 1組		湿式多板式ブレーキ 1組 ワンウェイクラッチ 1個				
	変速比	1速	2.659	フロントサンギヤ歯数 ..... 35	フロントインターナル			
		2速	1.530	リヤサンギヤ歯数 ..... 31	ギヤ歯数 ..... 66			
		3速	1.000	フロントピニオンギヤ歯数 .. 16	リヤインターナル			
		後退	2.129	リヤピニオンギヤ歯数 ..... 18	ギヤ歯数 ..... 66			
	セレクトパターン	セレクトレバーによる6レンジ (PRND21) 及びパワースイッチによるパワーモード						
オイルポンプ	セレクト位置	P (パーキング)	: 変速機中立、出力軸固定、エンジン始動可能					
		R (リバース)	: 後退					
		N (ニュートラル)	: 変速機中立、エンジン始動可能					
		D (ドライブ)	: 1速 ⇄ 2速 ⇄ 3速					
		2 (セカンド)	: 1速 ⇄ 2速 ← 3速					
		1 (ファースト)	: 1速 ← 2速 ← 3速、1速固定					
1次減速比		66/47=1.404		60/47=1.277				
終減速比		85/19=4.474						
スピードメーター減速比		22/25=0.880						
潤滑	型式	トロコイド型オイルポンプ						
	駆動方式	エンジン駆動						
	潤滑方式	オイルポンプによる強制圧送式						
	オイル冷却方式	外出し筒型オイルクーラー (水冷式)						
使用オイル		スバルATF (3AT専用)						
総油量 (ℓ) (含オイルクーラー)		3.8	4.2	3.8	4.2			

## [1] サスペンション

### ■ 概要

- ディアスワゴンクラシック専用に、ばね・ショックアブソーバー系をチューニングし、乗用車的な乗り心地にしました。
- フロントスタビライザーおよび13インチラジアルタイヤの装着、車高下げにより、操縦安定性の向上を図りました。

### ■ 構造・作動

#### (1) フロントサスペンション

- ヘルパーを専用に設定しました。
- トーションバー式スタビライザーを装着しました。
- ストラットの減衰力特性を専用チューニングとしました。

車種	ディアスワゴンクラシック	ディアスSC車(参考)
ストラット減衰力 N [kgf]	1400/350 [143/36]	1600/400 [163/41]
伸び/縮み (0.3m/s時)		

#### (2) リヤサスペンション

- コイルスプリングのばね定数およびショックアブソーバーの減衰力特性をディアスワゴンクラシック専用にチューニングしました。

車種	ディアスワゴンクラシック	ディアスSC車(参考)
コイルスプリング ばね定数N/mm[kgf/mm]	40 [4.1]	45 [4.6]
ショックアブソーバー 減衰力 N [kgf] 伸び/縮み (0.3m/s時)	1000/300 [102/31]	1200/450 [122/46]

## [2] タイヤ&amp;ホイール

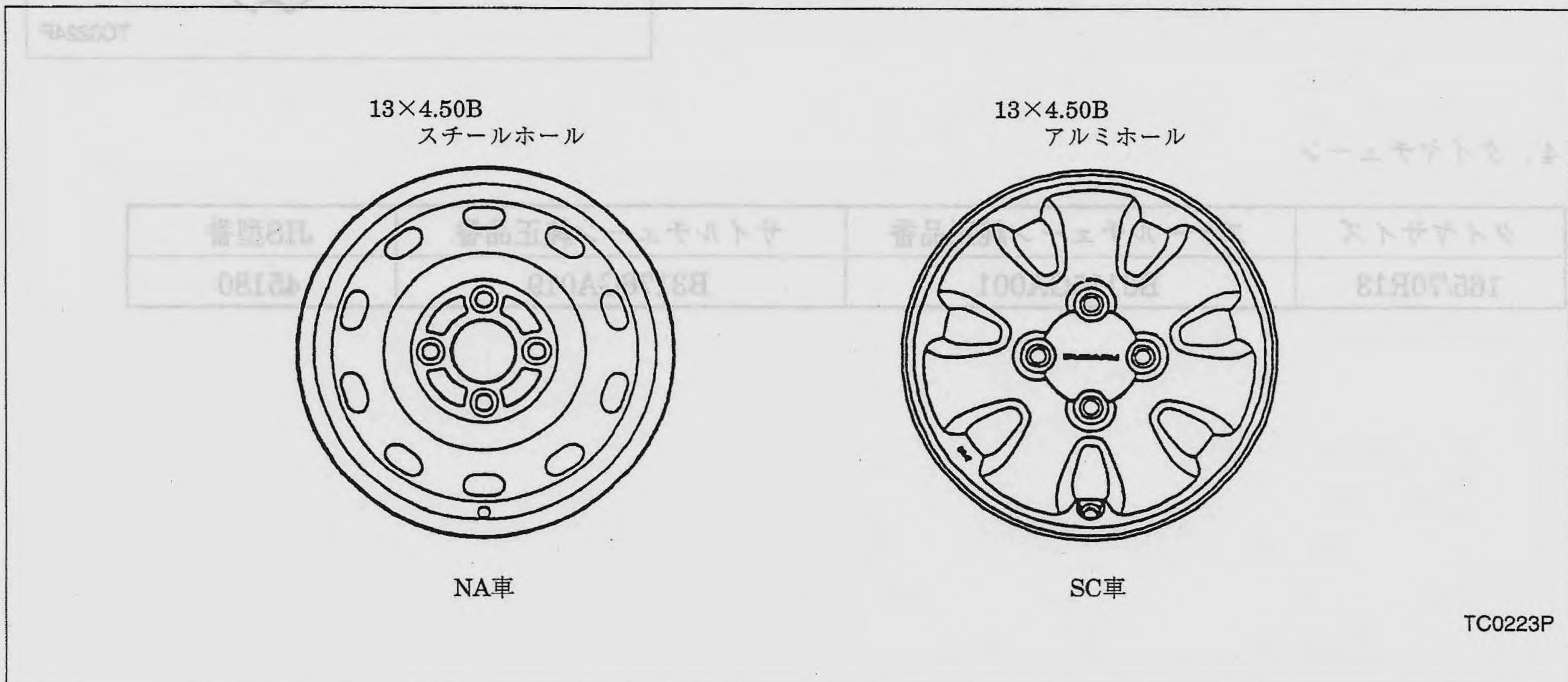
## 1. タイヤ・スペアタイヤ

- タイヤは、165/70R13 79Sラジアルタイヤを設定しました。

タイヤ	サイズ	165/70R13 79S
	ホイール	13×4.50Bアルミ
	空気圧 kPa [kgf/cm <sup>2</sup> ]	前200 [2.0] /後220 [2.2]
スペアタイヤ	サイズ	165/70R13 79S
	ホイール	13×4.50Bスチール
	空気圧 kPa [kgf/cm <sup>2</sup> ]	220 [2.2]

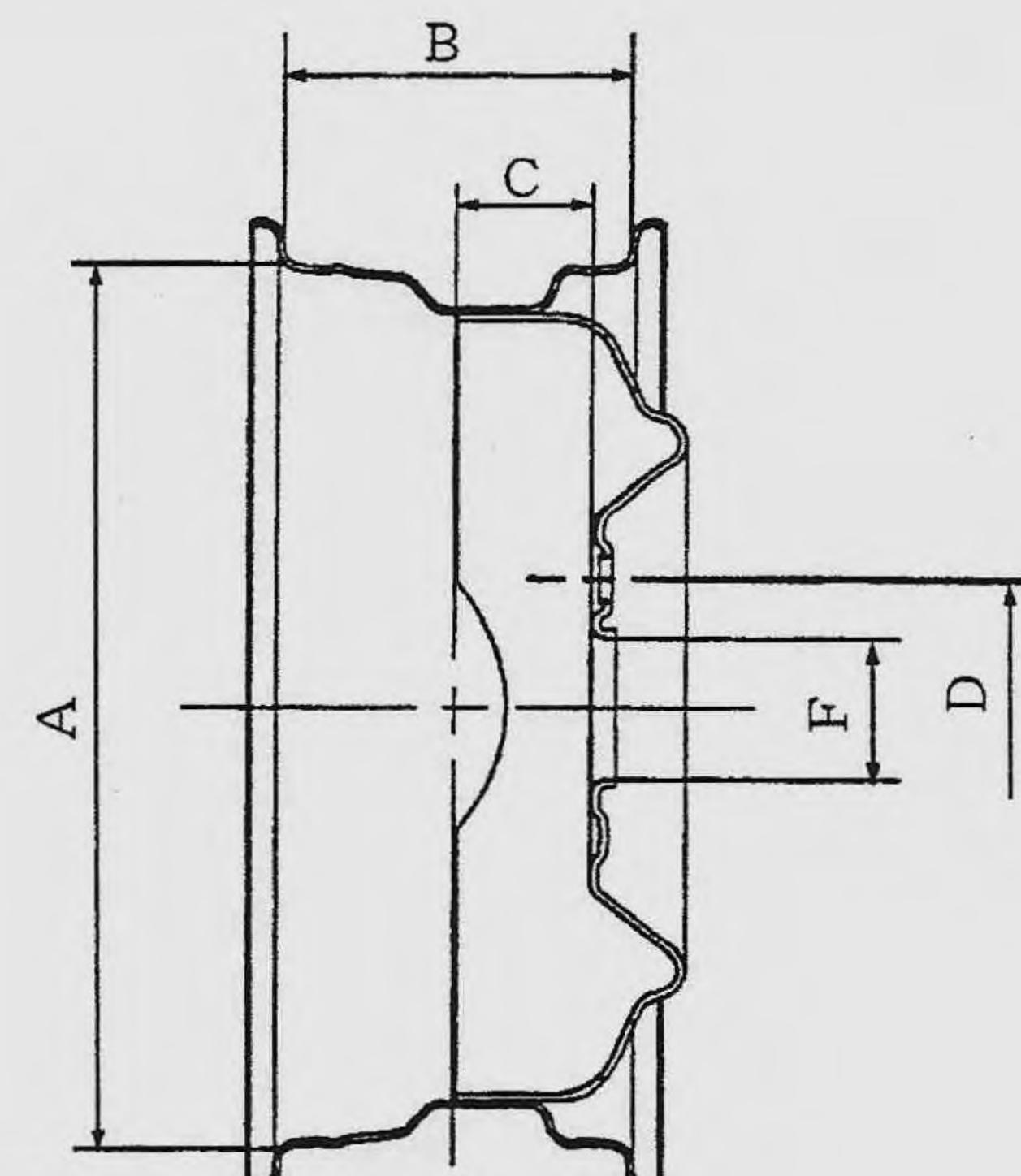
## 2. ホイール

- ディスクホイールは、13インチのスチールホイールとアルミホイールを1種類ずつ新設しました。



## &lt;ホイールの寸法&gt;

A	B	C	D	E	F
329.4	114.0	45	φ 100	4穴	φ 59



A : リム直径      D : P. C. D (ピッチ円直径)  
 B : リム幅      E : 取付け穴数  
 C : オフセット      F : センターハブ穴直径

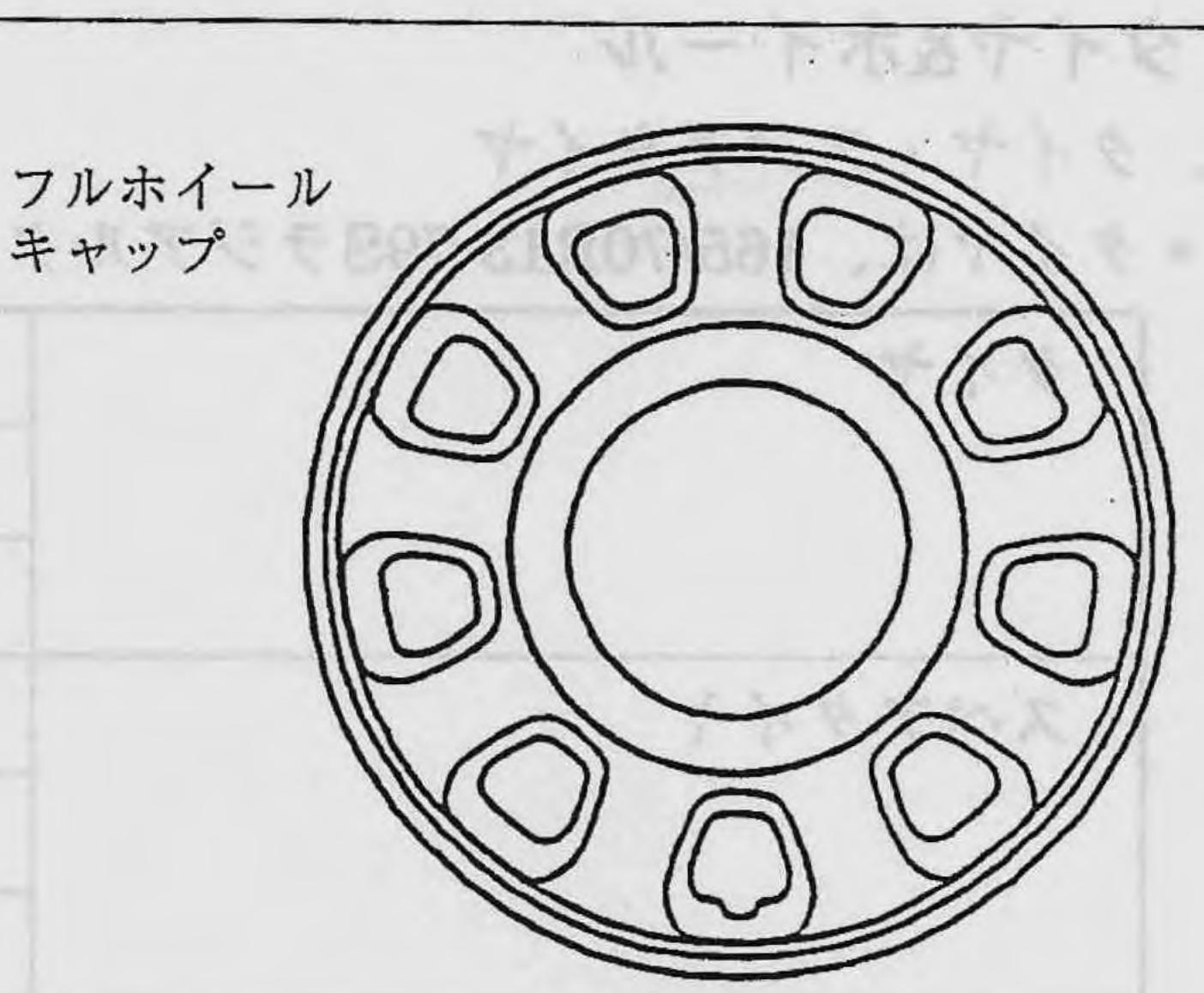
KC0015S

## シャシ

### 3. ホイールキャップ

- ホイールキャップは、スチールホイール用フルホイールキャップとアルミホイール用センタークリップを新設しました。

18940R18 108 シホーテヨウトク [0.8] 088 ホークス800JXSI [0.2] 092	×トナ ホートホ センターキャップ ホートホ



センタークリップ



TC0224P

### 4. タイヤチェーン

タイヤサイズ	スチールチェーン純正品番	サイルチェーン純正品番	JIS型番
165/70R13	B3115GA001	B3176GA019	45180



<走行のホートホ>

A	B	C	D	E	F	G	H
350	1110	0.411	0.688	0.688	100	4.00	4.00



(外輪内径) D = 11.9 mm 距離 A : 8  
端穴付厚 C : 3 溝 A : 1.5  
距歯穴一端 C : 4.0 オフセット E : 0

HC00155

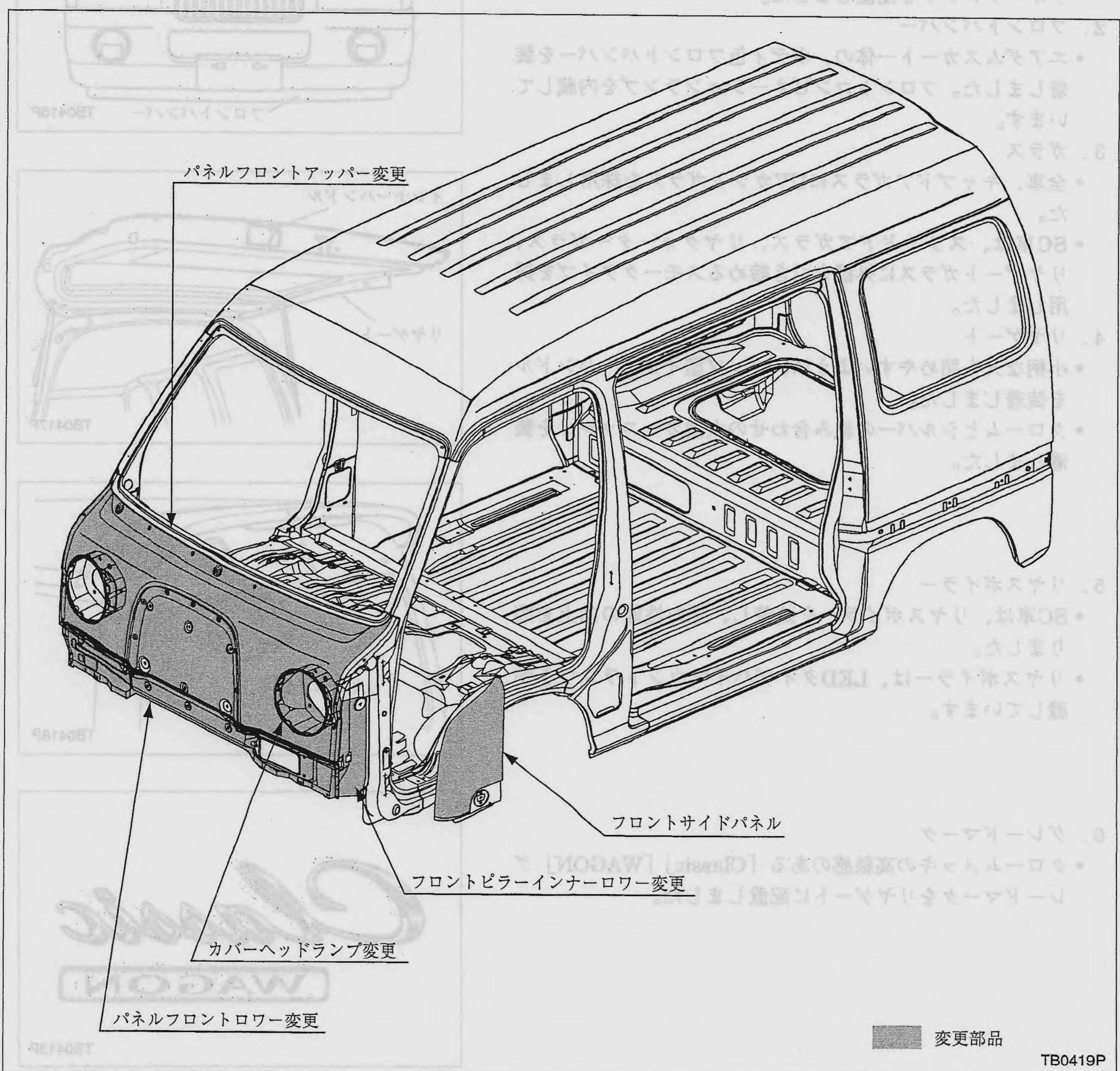
## [1] ボディ外装・本体

## (1) ボディ本体

## 1. ボディシェル

サンバーのボディをベースに、フロントマスクの変更に対応するため、フロントパネルを上下2分割にするなど、次の部品を変更しました。

- パネルフロントアッパー
- パネルフロントロワー
- カバー ヘッドランプ
- フロントピラーインナーロワー
- フロントサイドパネル



## 2. デッキバンド

デッキバンドを左右に取り付けました。（ディアス・バンは、左側片側のみ）

### 3. スペアタイヤハンガー

#### フロントグリル

- ・力強さと上質感のある造形のフロントグリルとしました。
  - ・クロームのアウターと黒色のインナーにディアス系のトップオーナメントを配置しました。

## 2. フロントバンパー

- ・エアダムスカート一体の、ボディ色フロントバンパーを装着しました。フロントコンビネーションランプを内蔵しています。

### 3. ガラス

- ・全車、キャブドアガラスにUVカットガラスを採用しました。
  - ・SC車は、スライドドアガラス、リヤクォーターガラス、リヤゲートガラスに外観を引き締めるスマートタイプを採用しました。

#### 4. リヤゲート

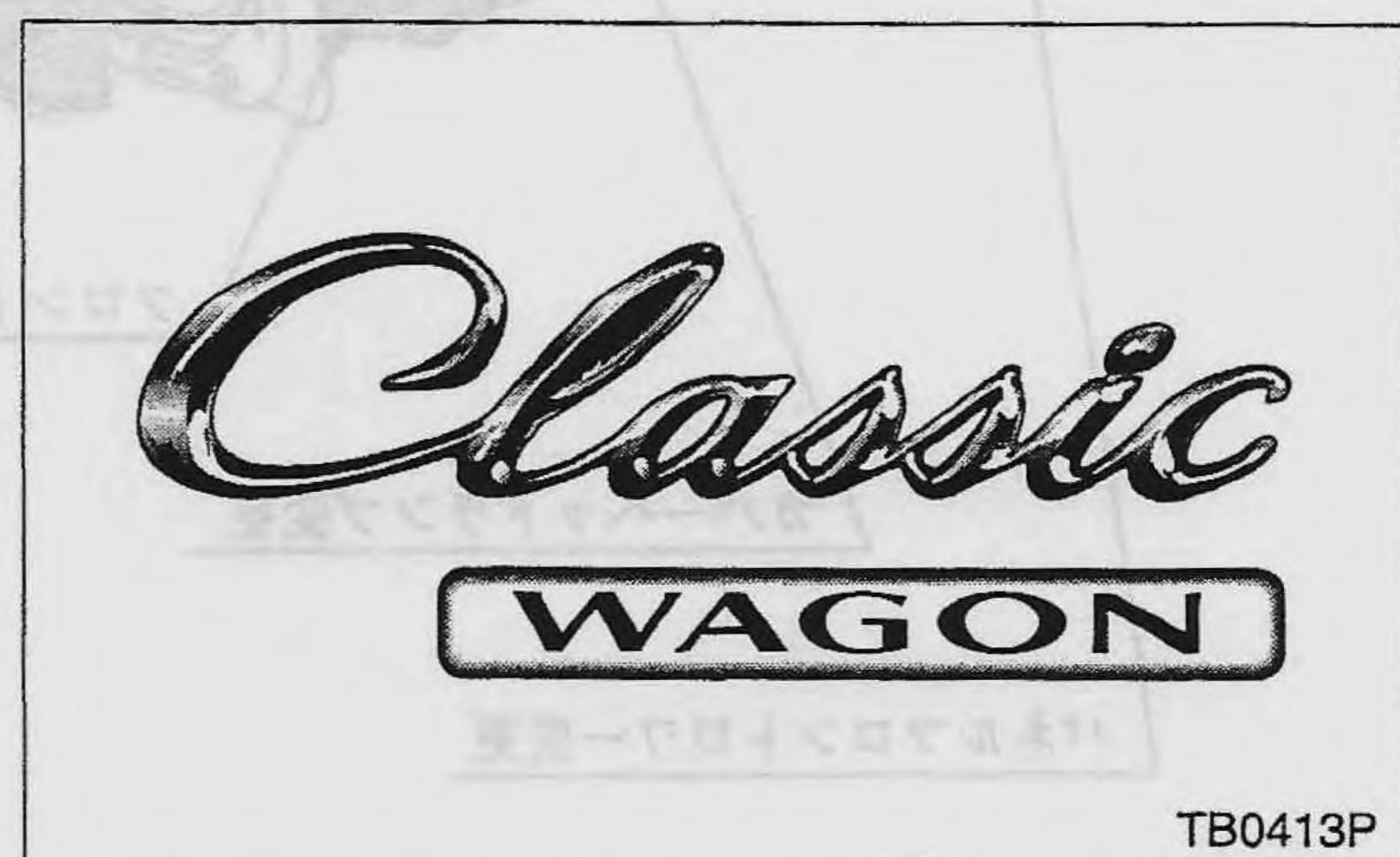
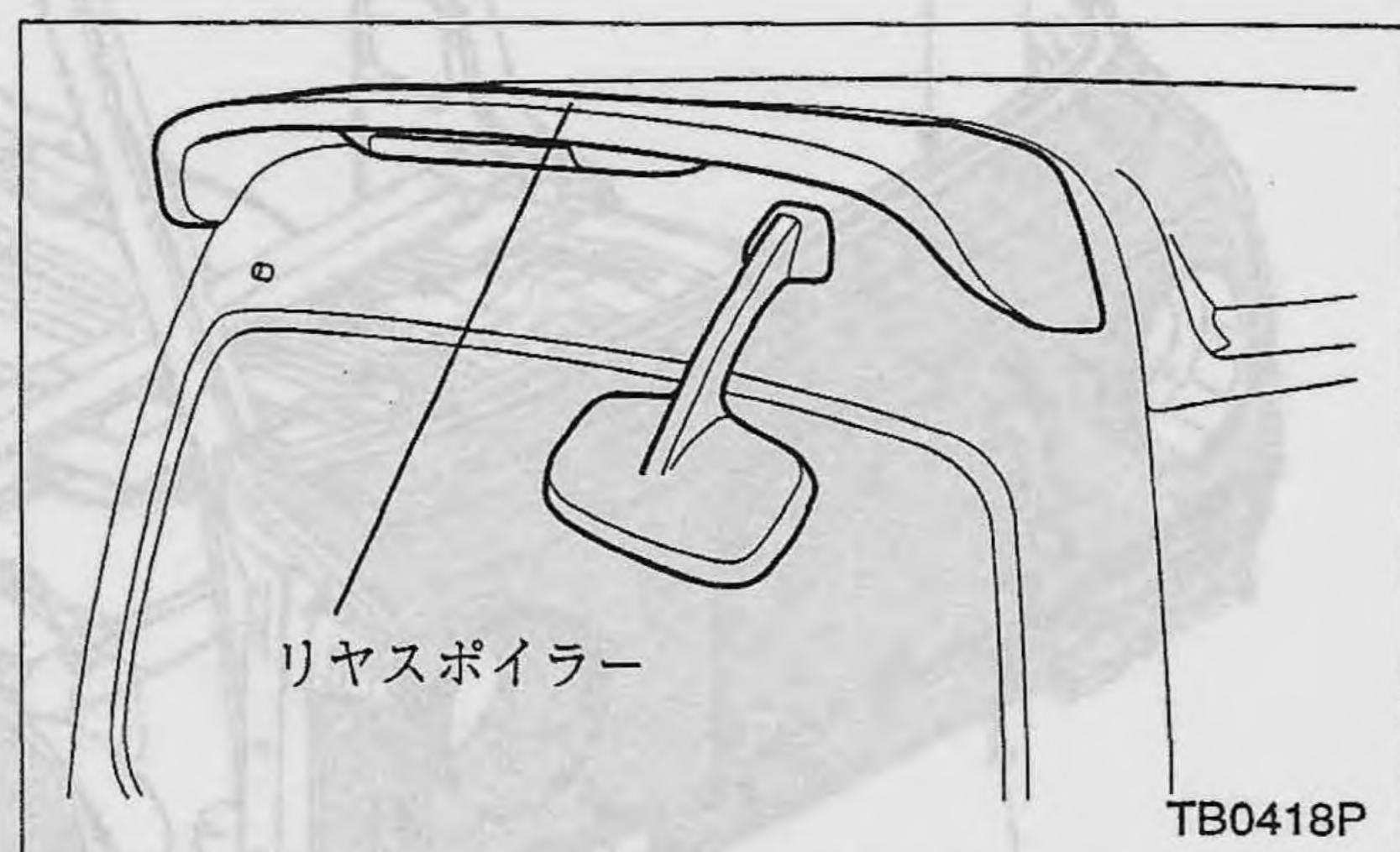
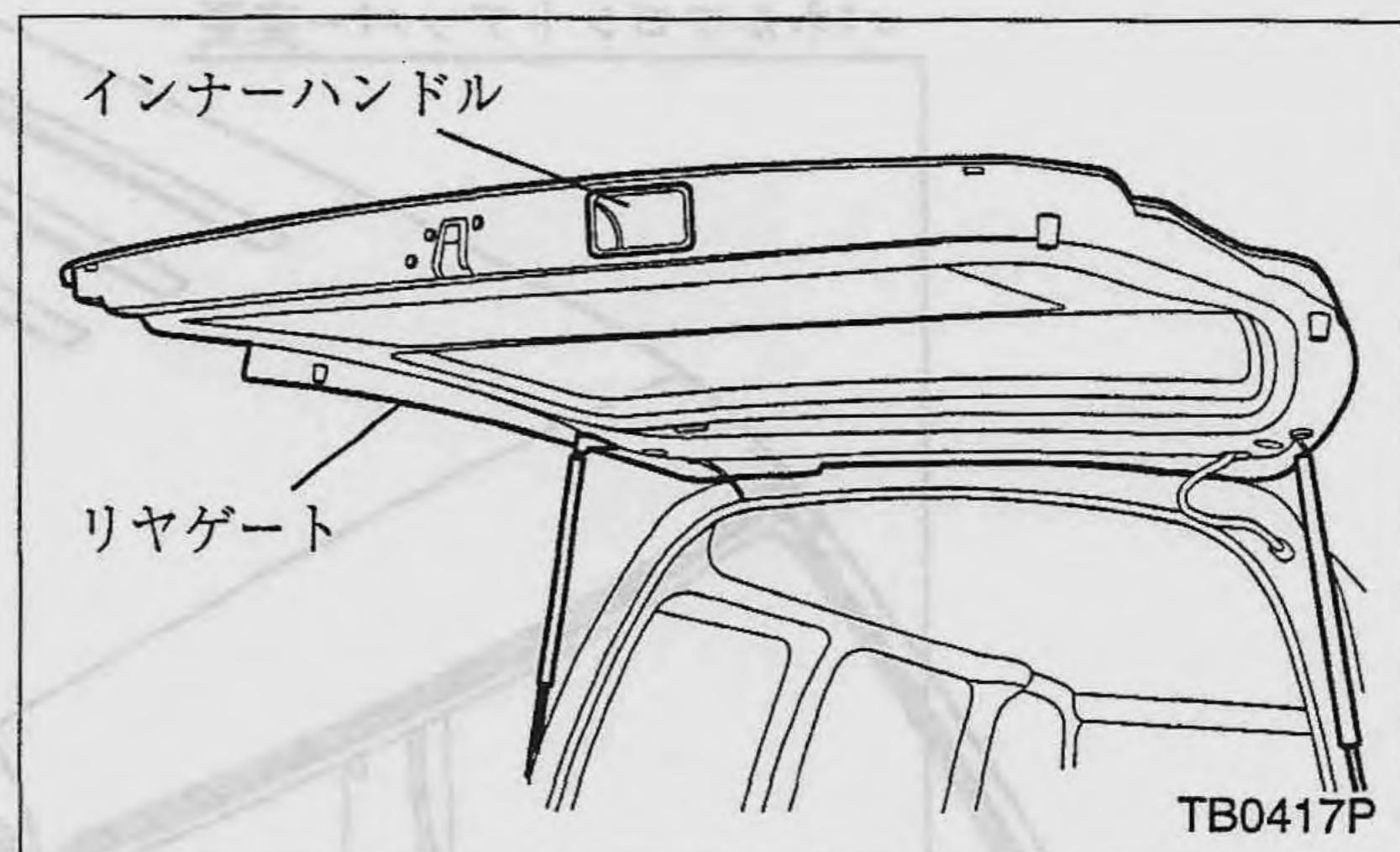
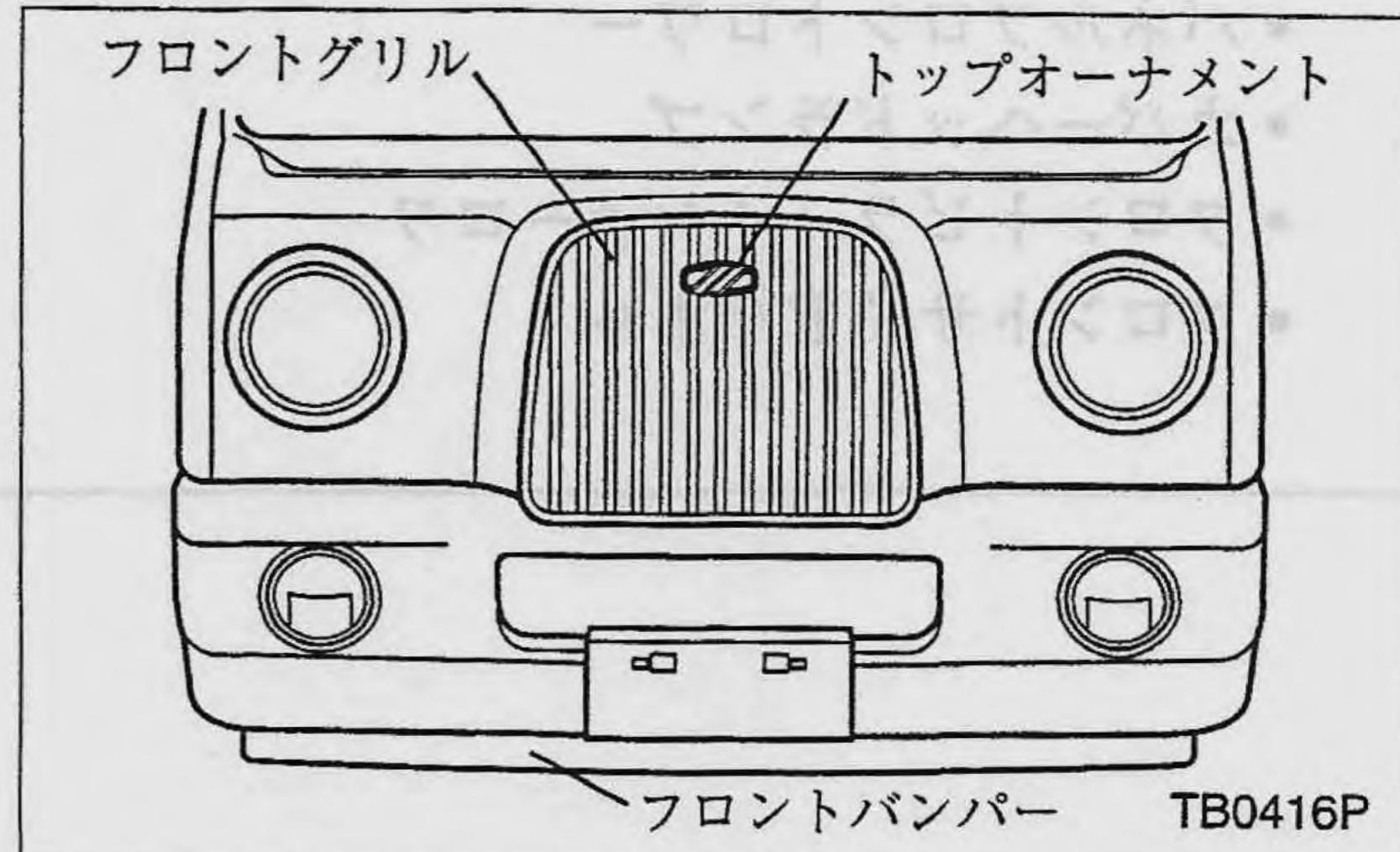
- ・小柄な人も閉めやすいように、カップ型インナーハンドルを装着しました。
  - ・クロームとシルバーの組み合わせの大型ガーニッシュを装着しました。

## 5. リヤスピョイラー

- SC車は、リヤスポイラーを装着し、空力性能の向上を図りました。
  - リヤスポイラーは、LEDタイプハイマウントランプを内蔵しています。

## 6. グレードマーク

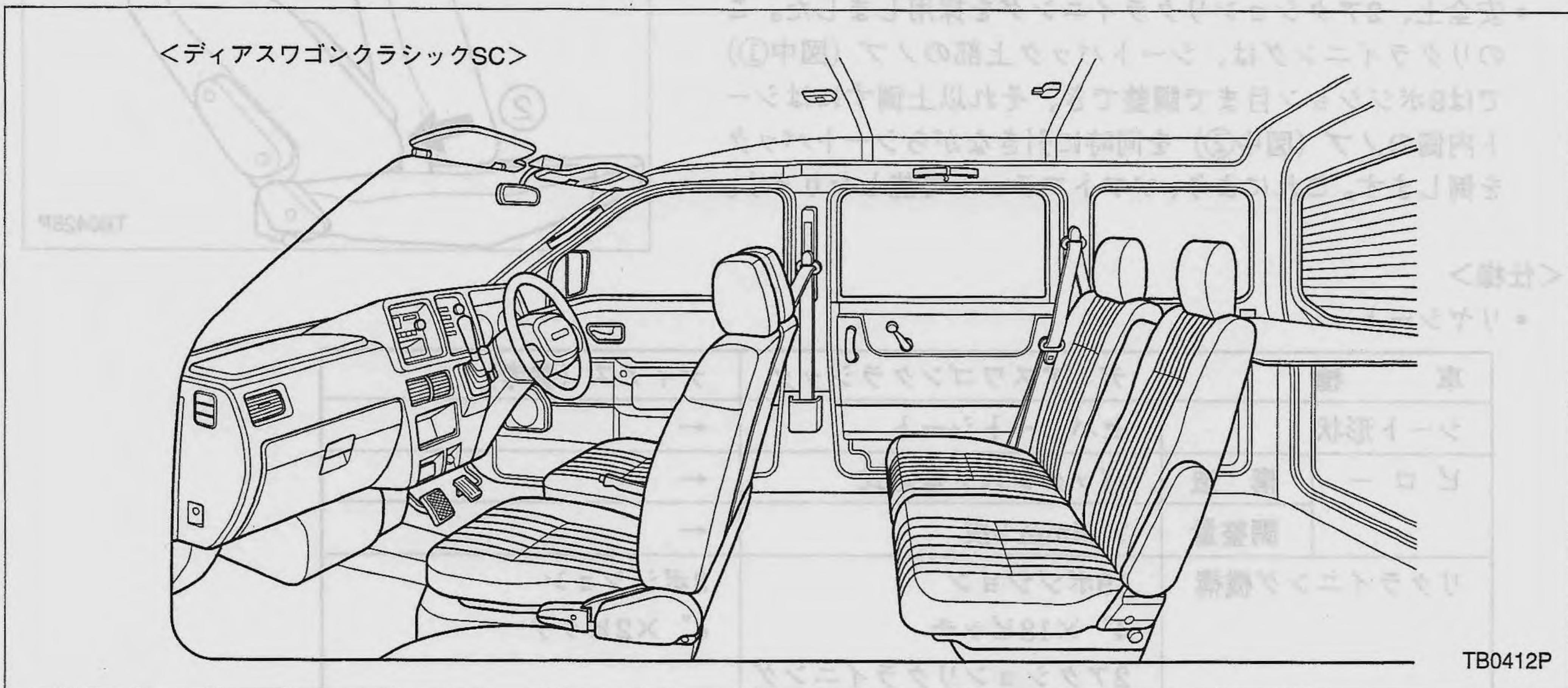
- クロームメッキの高級感のある「Classic」「WAGON」グレードマークをリヤゲートに配置しました。



# ボディ

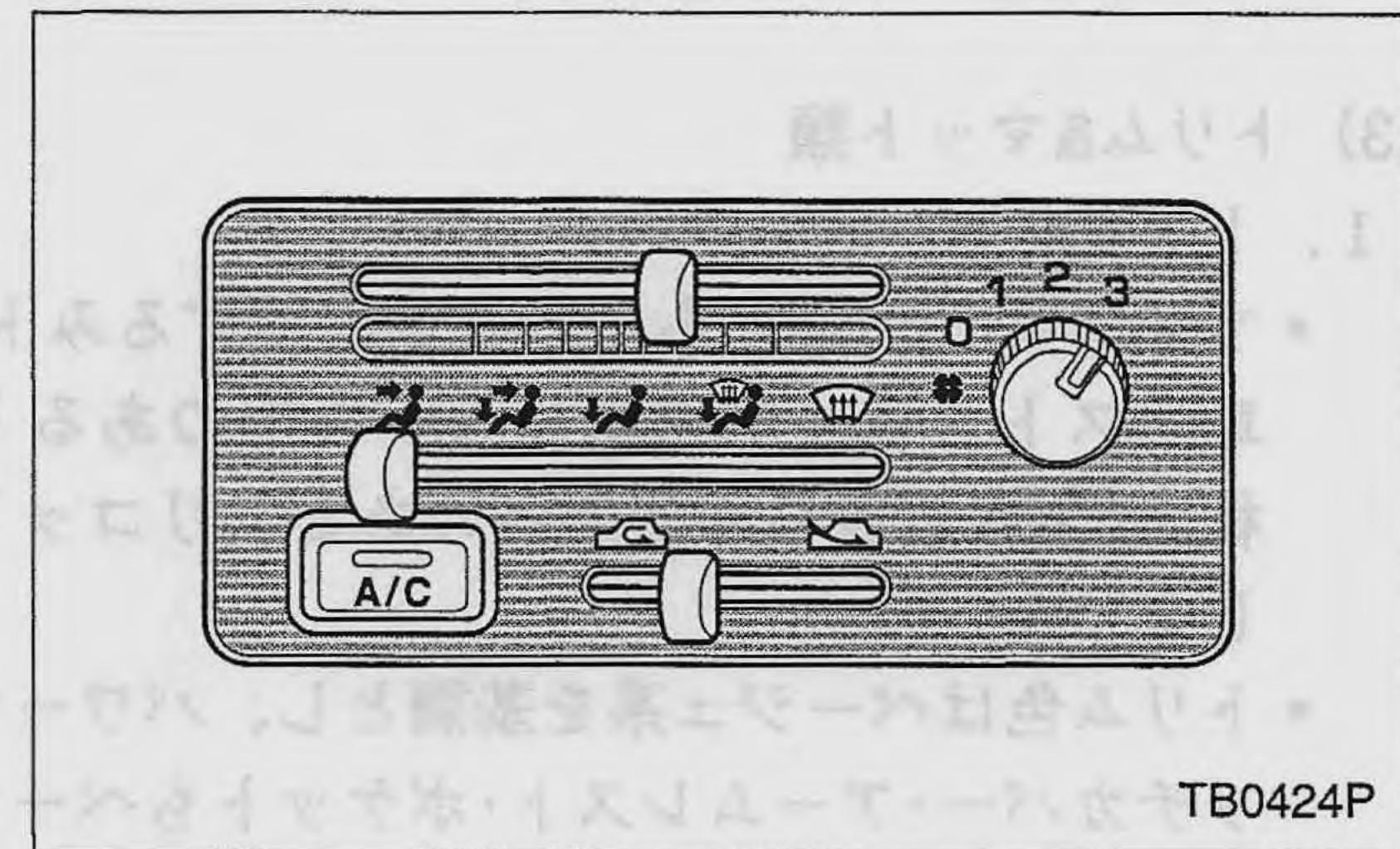
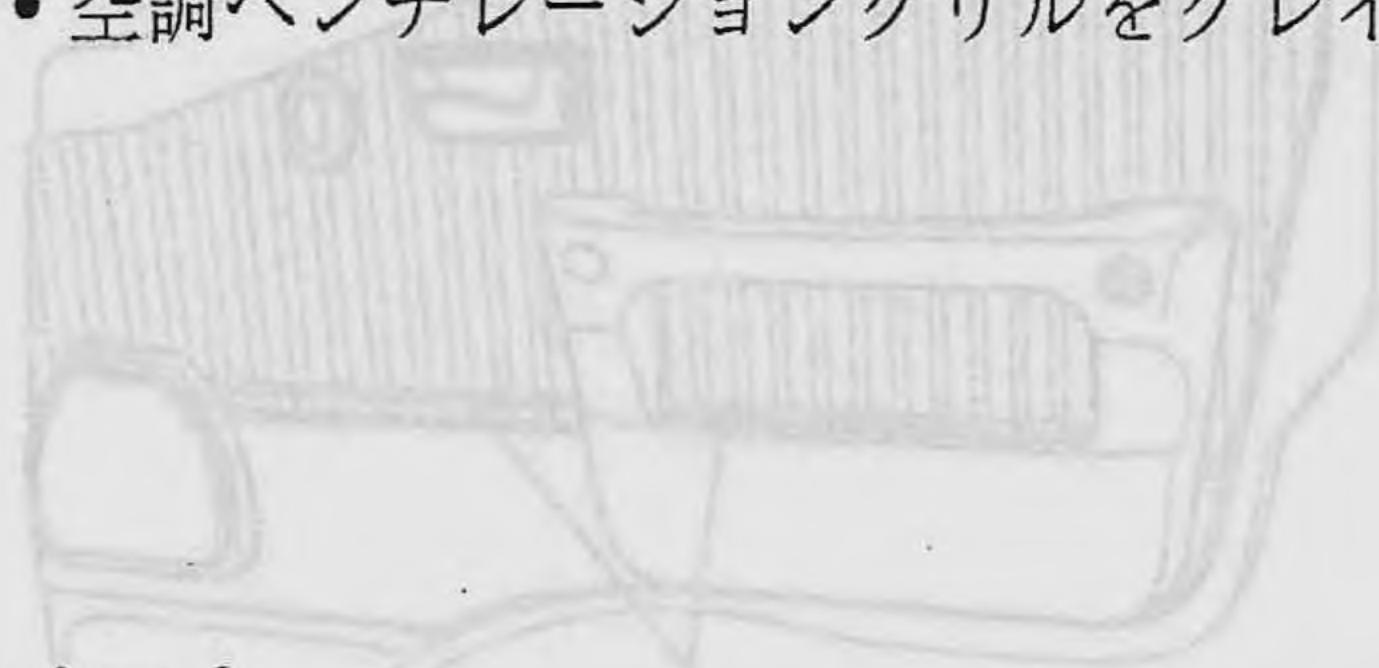
## [2] ボディ内装

- ・快適な内装とし、ワゴンにふさわしい高級感のあるものとしました。
- ・ディアスをベースに、好評な装備を踏襲し、一部仕様を充実させ、使い勝手の向上を図りました。



### (1) インストルメントパネル

- ・ヒーターコントロールパネルの意匠をストライプを加えたものにし、高級感のあるものにしました。
- ・空調ベンチレーショングリルをグレイ色にしました。

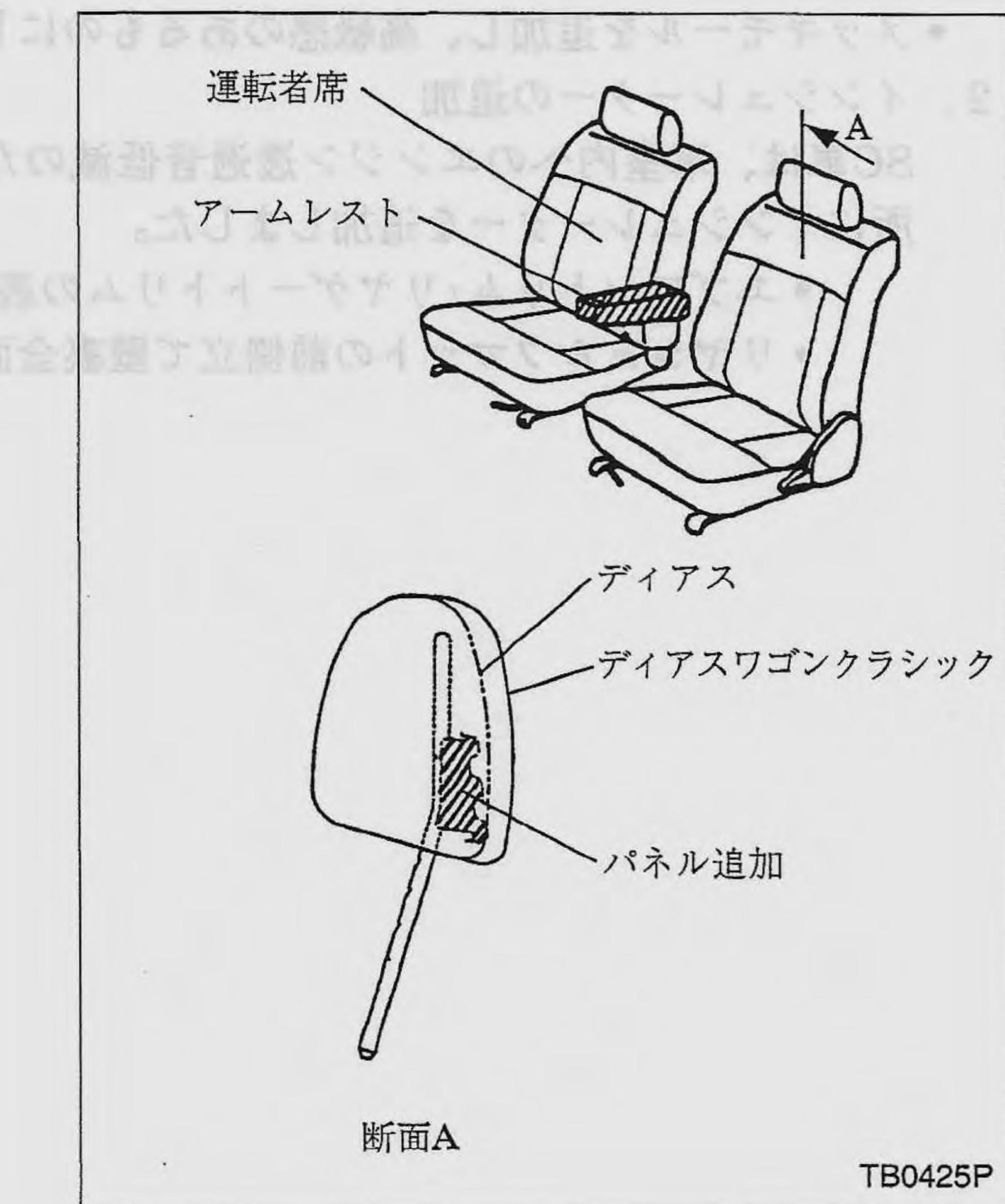


### (2) シート

- ・質感の高いベージュ色のトリコットの表皮材を採用し、乗り心地を向上したシートにしました。
- ・SC車のシートには、ストライプ調のボリューム感のある表皮材を採用しました。
- ・NA車のシートには、柔らかな感触のある表皮材を採用しました。

#### 1. フロントシート

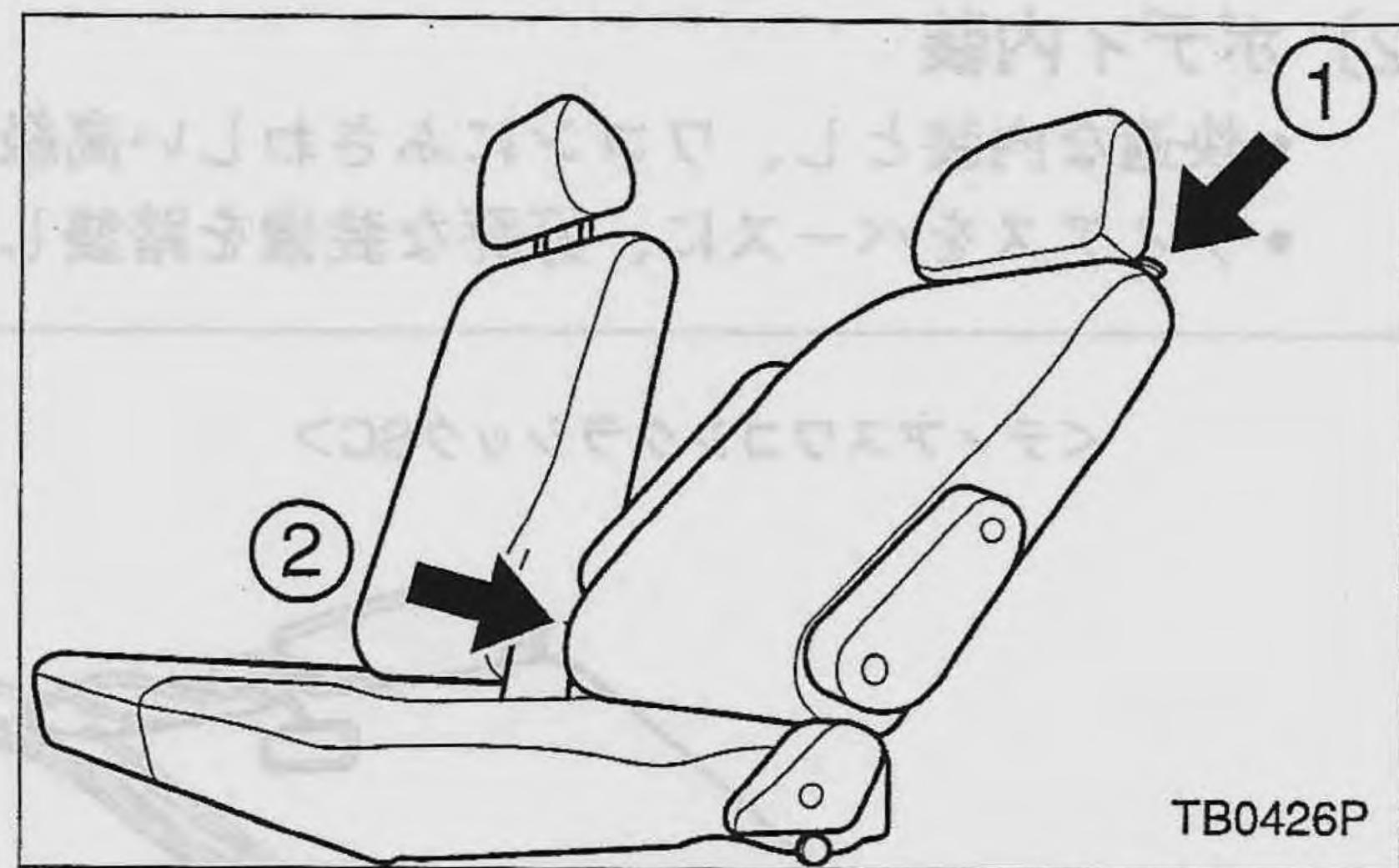
- ・運転席にアームレストを追加しました。
- ・ヘッドレストを大型化し、安全性向上のため、ヘッドレスト内部にパネルを追加しました。



## ボディ

### 2. リヤシート

- リクライニングを19ポジションとし、ピローを大型にし、快適性を向上しました。
- 安全上、2アクションリクライニングを採用しました。このリクライニングは、シートバック上部のノブ（図中①）では9ポジション目まで調整でき、それ以上倒すにはシート内側のノブ（図中②）を同時に引きながらシートバックを倒します。これにより、ソフトフラット可能となります。



### <仕様>

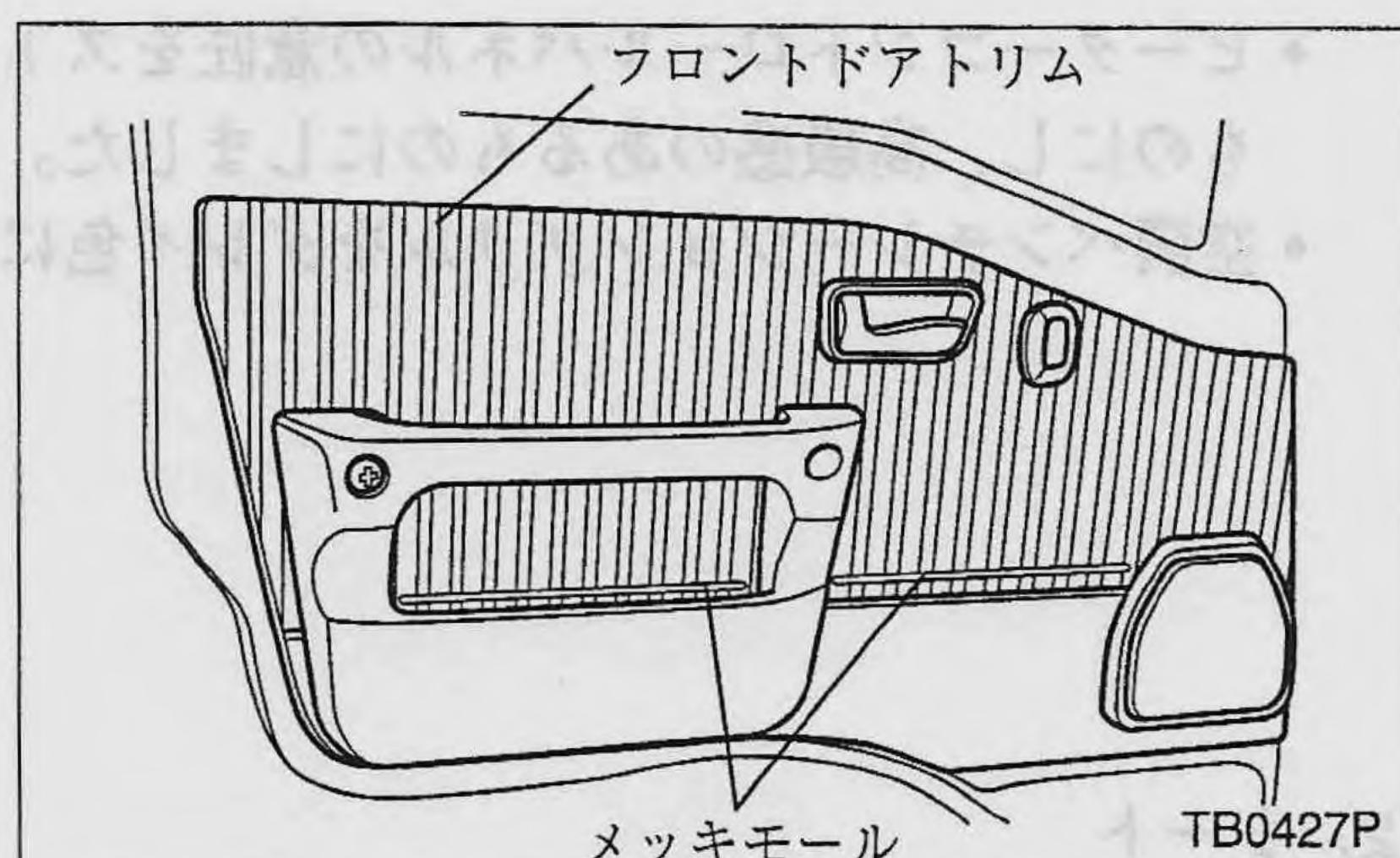
- リヤシート

車種	ディアスワゴンクラシック	ディアス（参考）
シート形状	セパレートシート	←
ピロー 構造	バックレスト差込式	←
	調整量 75.5mm 3段	←
リクライニング機構	19ポジション $4^\circ \times 18$ ピッチ 2アクションリクライニング	3ポジション $4^\circ \times 2$ ピッチ

### (3) トリム&マット類

#### 1. ドアトリム

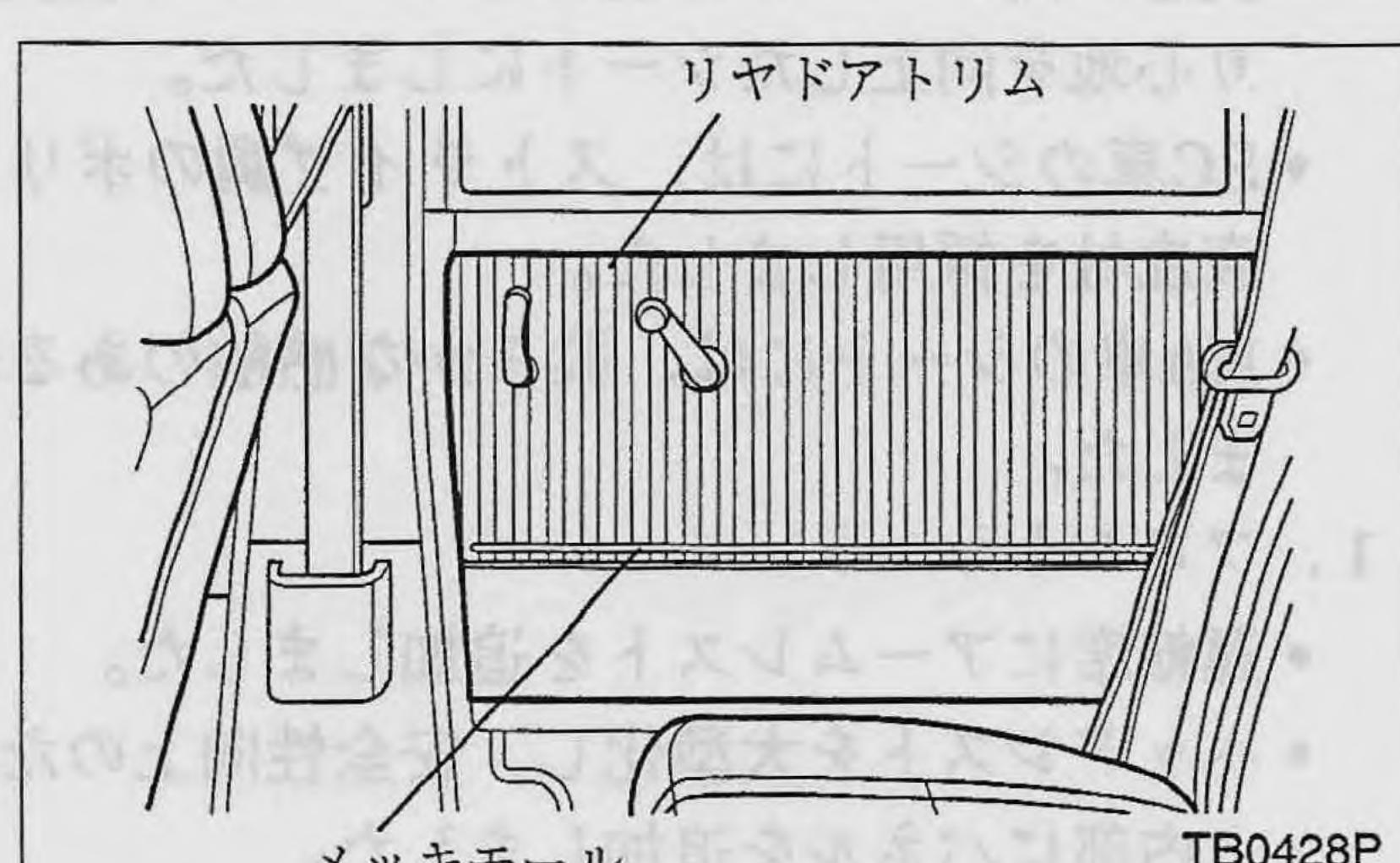
- ソフトタッチ感のあるボード縫いぐるみトリムとし、SC車はストライプ調のボリューム感のあるトリコット表皮材、NA車は柔らかな感触のあるトリコット表皮材を採用しました。
- トリム色はベージュ系を基調とし、パワーウィンドウスイッチカバー・アームレスト・ポケットもベージュ色とし一体感のあるものとしました。
- メッキモールを追加し、高級感のあるものにしました。



#### 2. インシュレーターの追加

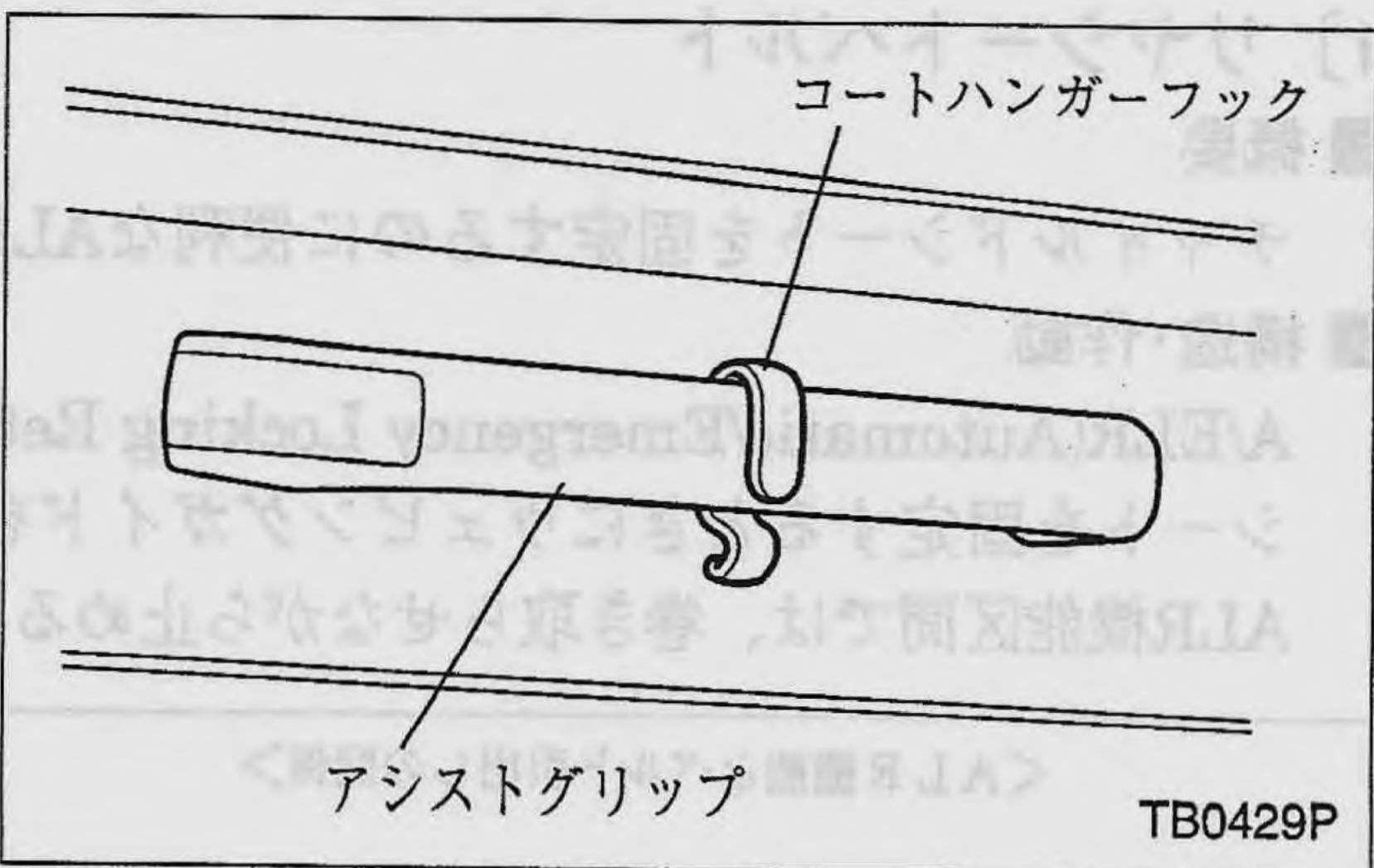
SC車は、車室内へのエンジン透過音低減のため、次の箇所にインシュレーターを追加しました。

- エプロントリム・リヤゲートトリムの裏面
- リヤシェルフマットの前側立て壁裏全面

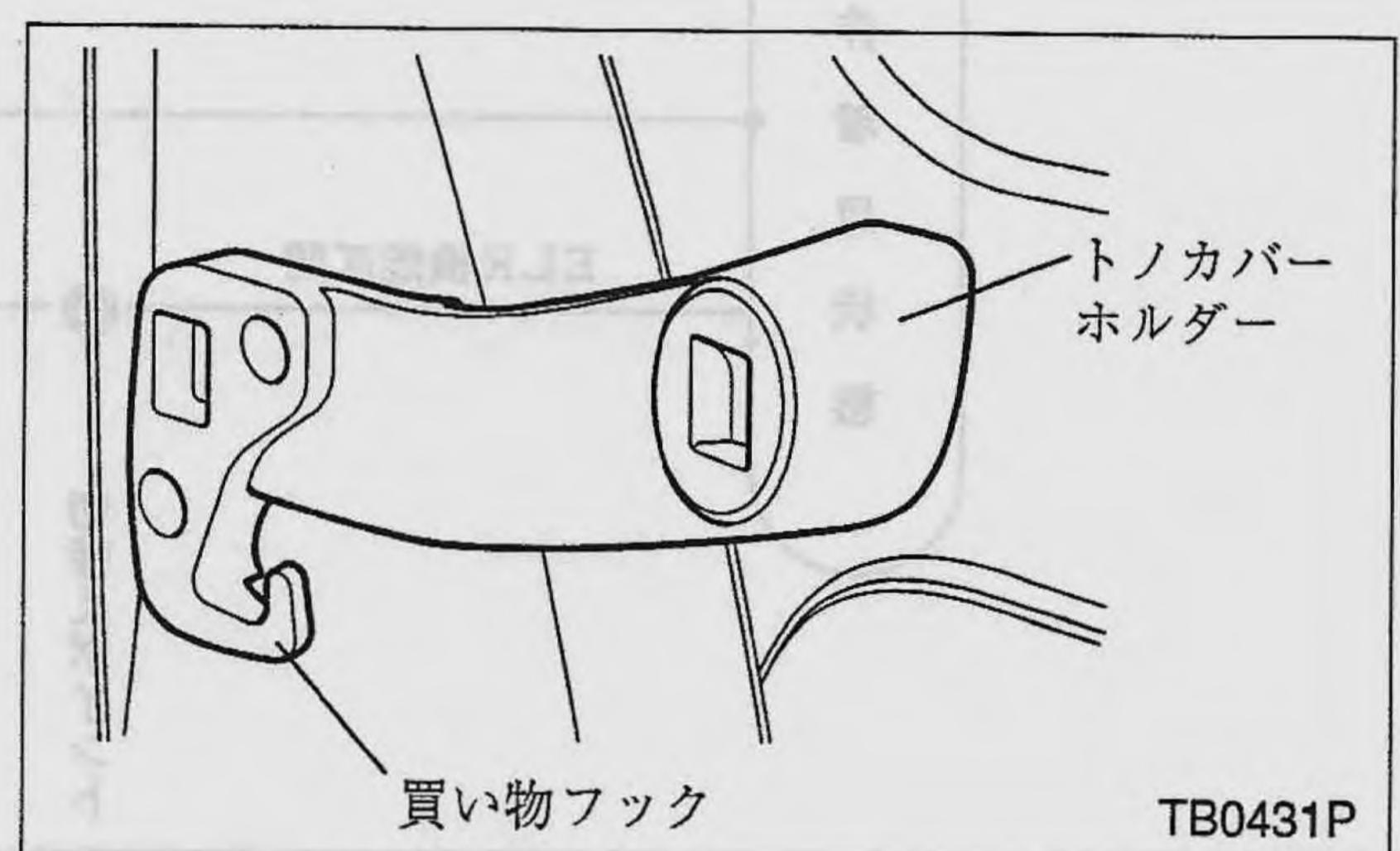


#### (4) インテリアアタッチメント

- ・後席右側のアシストグリップにコートハンガーフックを追加しました。



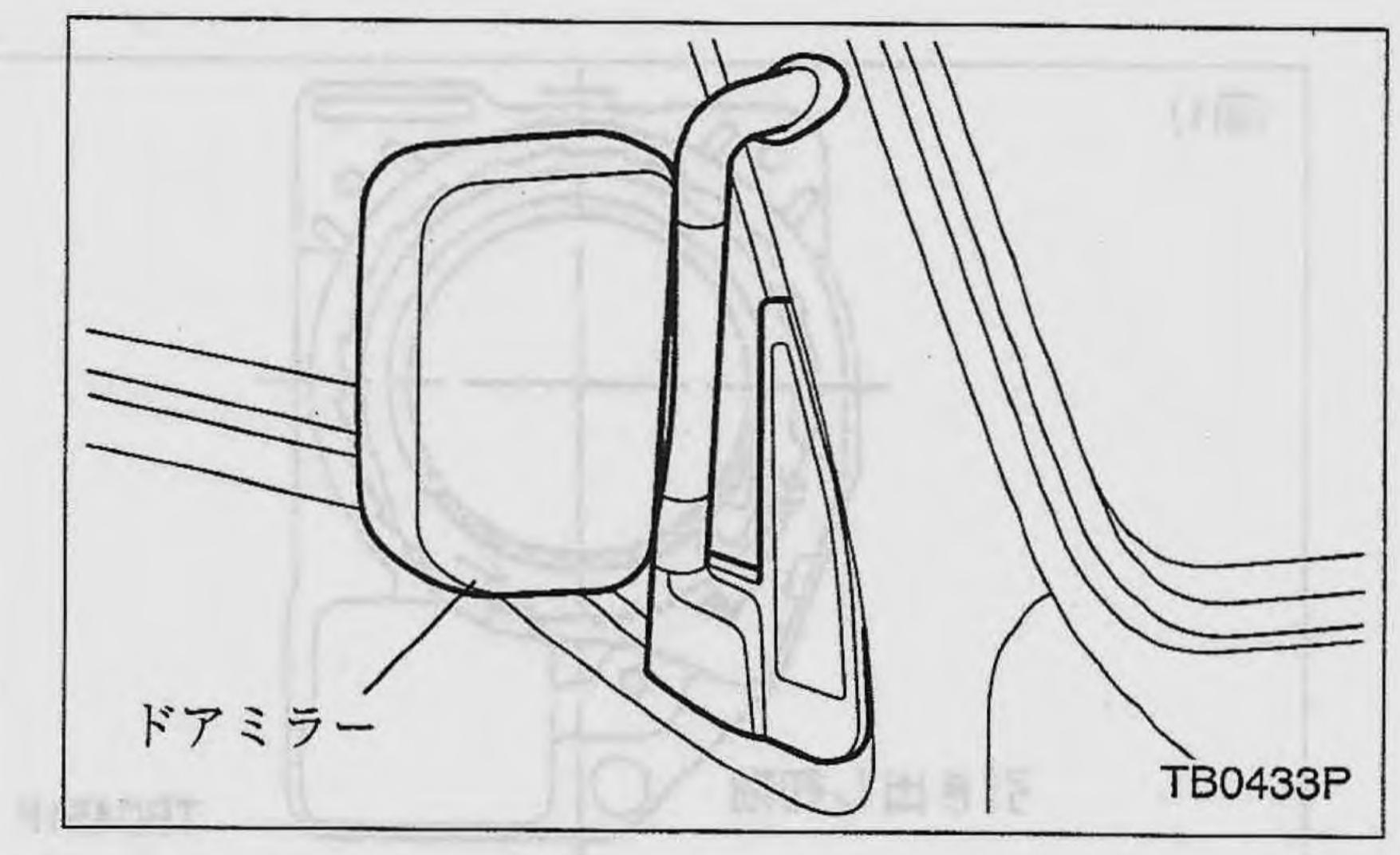
- ・全車、トノカバーを装備し、リヤシートのリクライニングに対応するため、トノカバーの2ポジションに移動可能なトノカバーホルダーにしました。
- ・買い物フックをトノカバーホルダーに追加しました。カーゴルーム内で買い物袋などが転がらないように引っかけて使用します。



#### [3] ボディ機能品

##### (1) ドアミラー

高級感のあるクロムメッキの大型ドアミラーを装着しました。



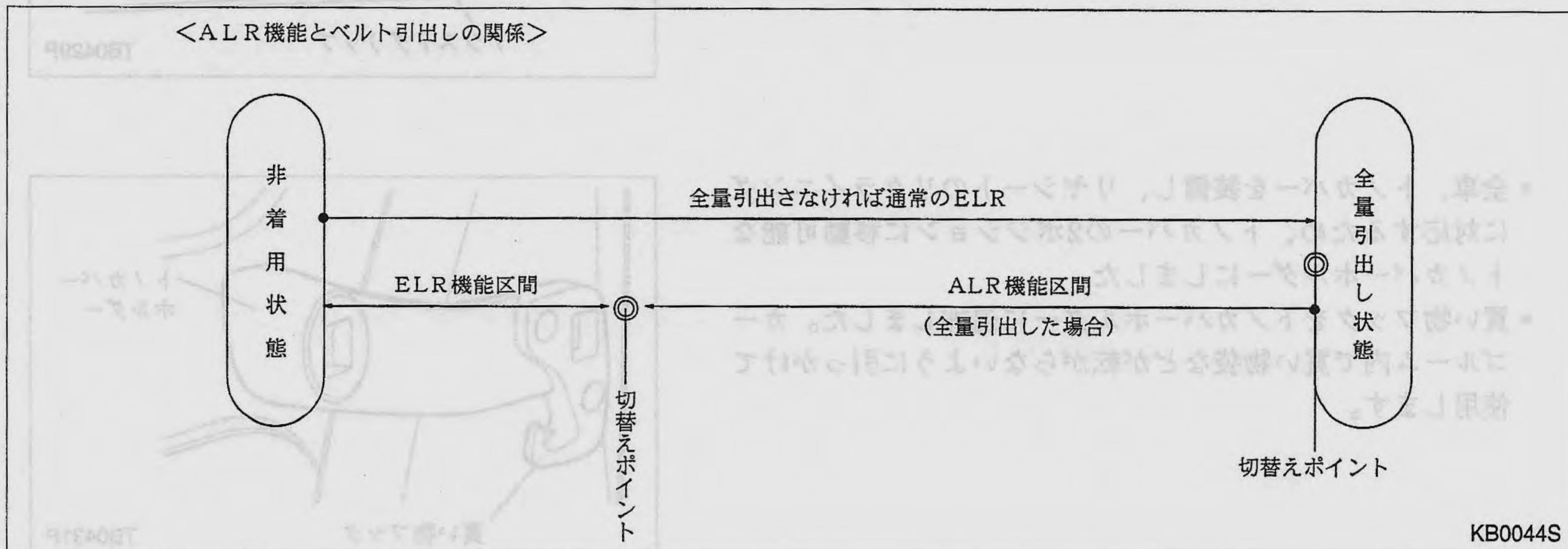
## [1] リヤシートベルト

## ■ 概要

チャイルドシートを固定するのに便利なALR機構を持つA/ELRを採用しました。

## ■ 構造・作動

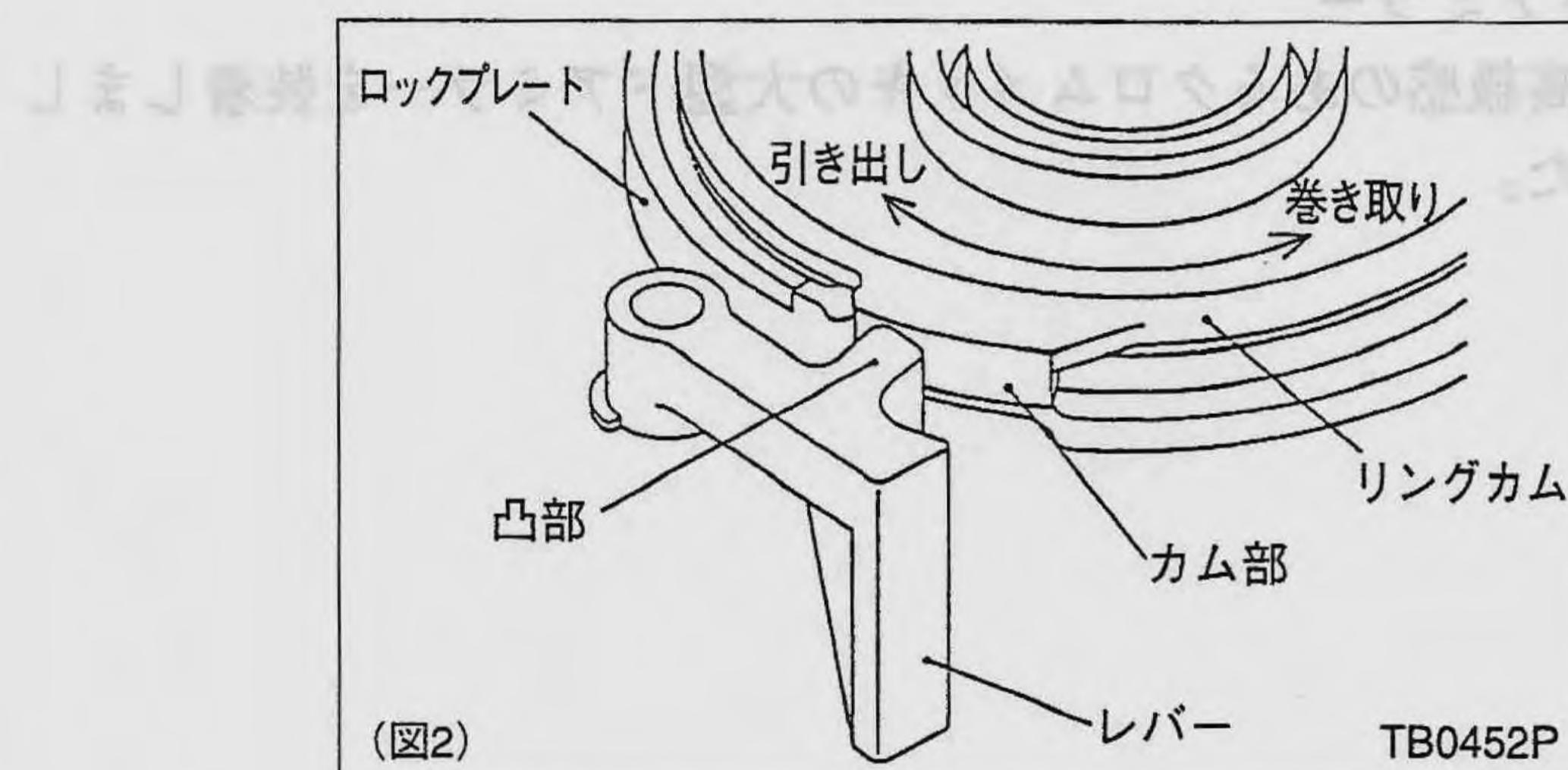
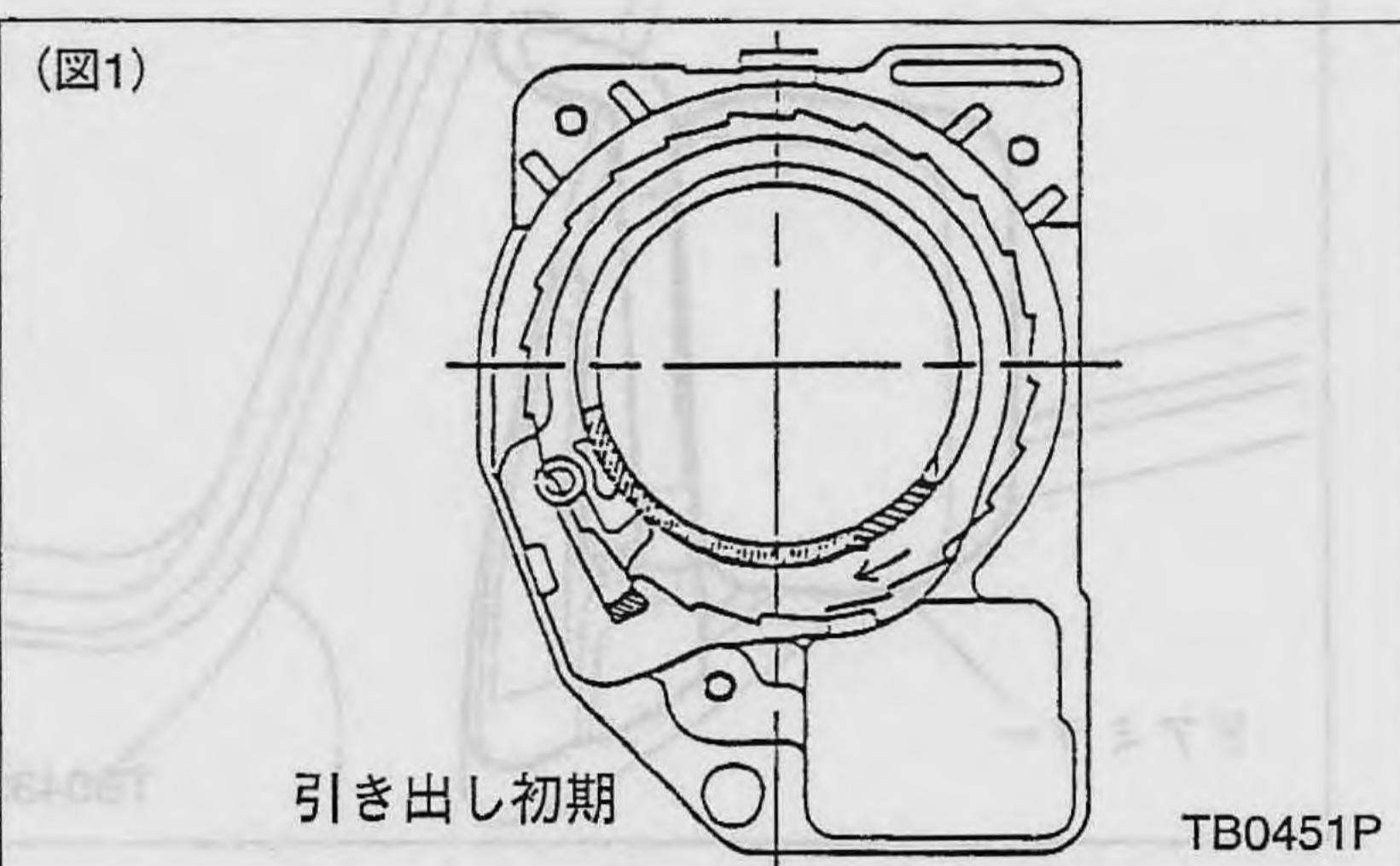
A/ELR(Automatic/Emergency Locking Retractor)は、通常の使用時は、ELRとしての機能を発揮し、チャイルドシートを固定するときにウェビングガイドを全量引き出すことにより、ALRとしての機能を発揮するものです。ALR機能区間では、巻き取らせながら止めると、その点から再度引き出そうとしてもロックが働き引き出せません。



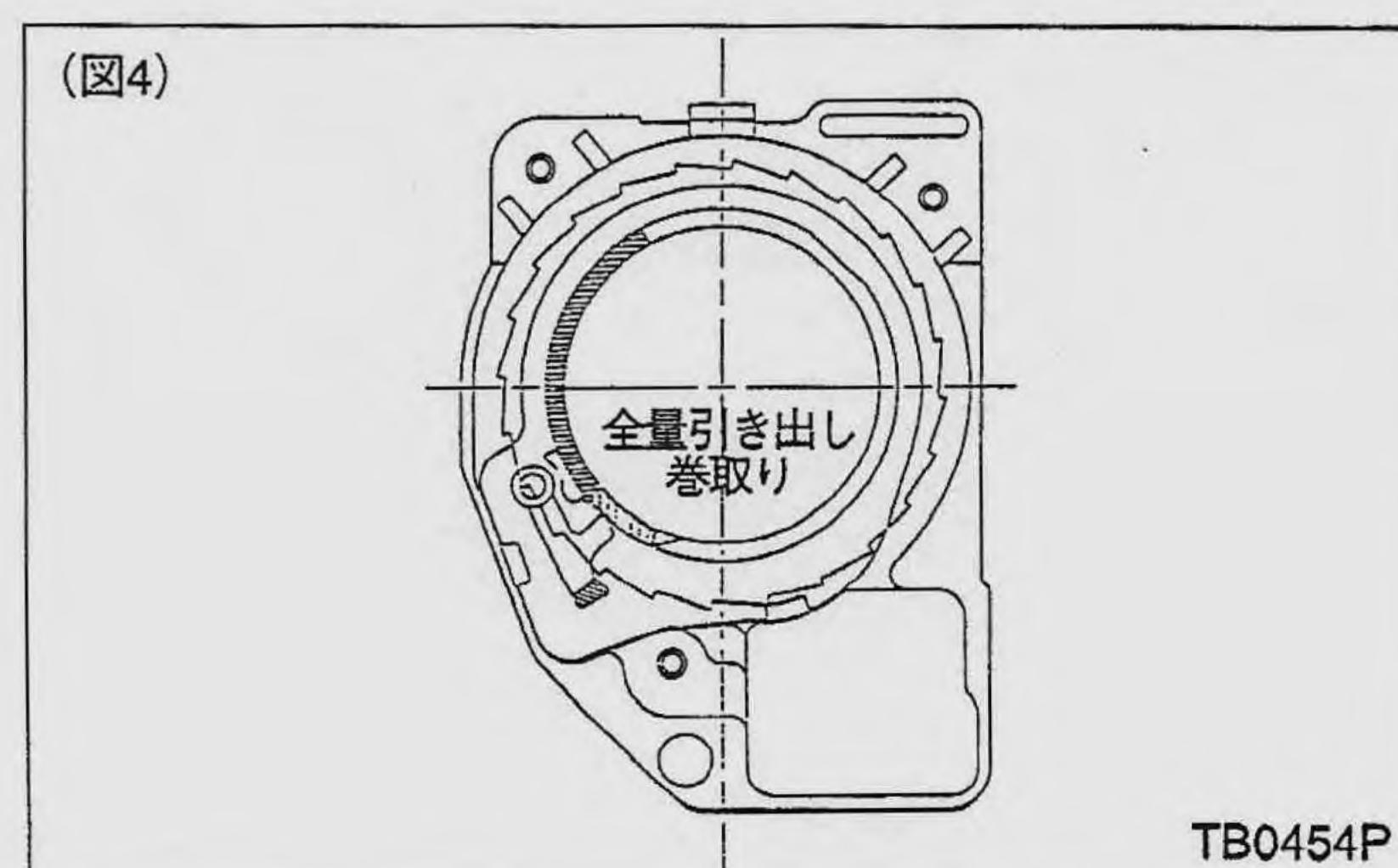
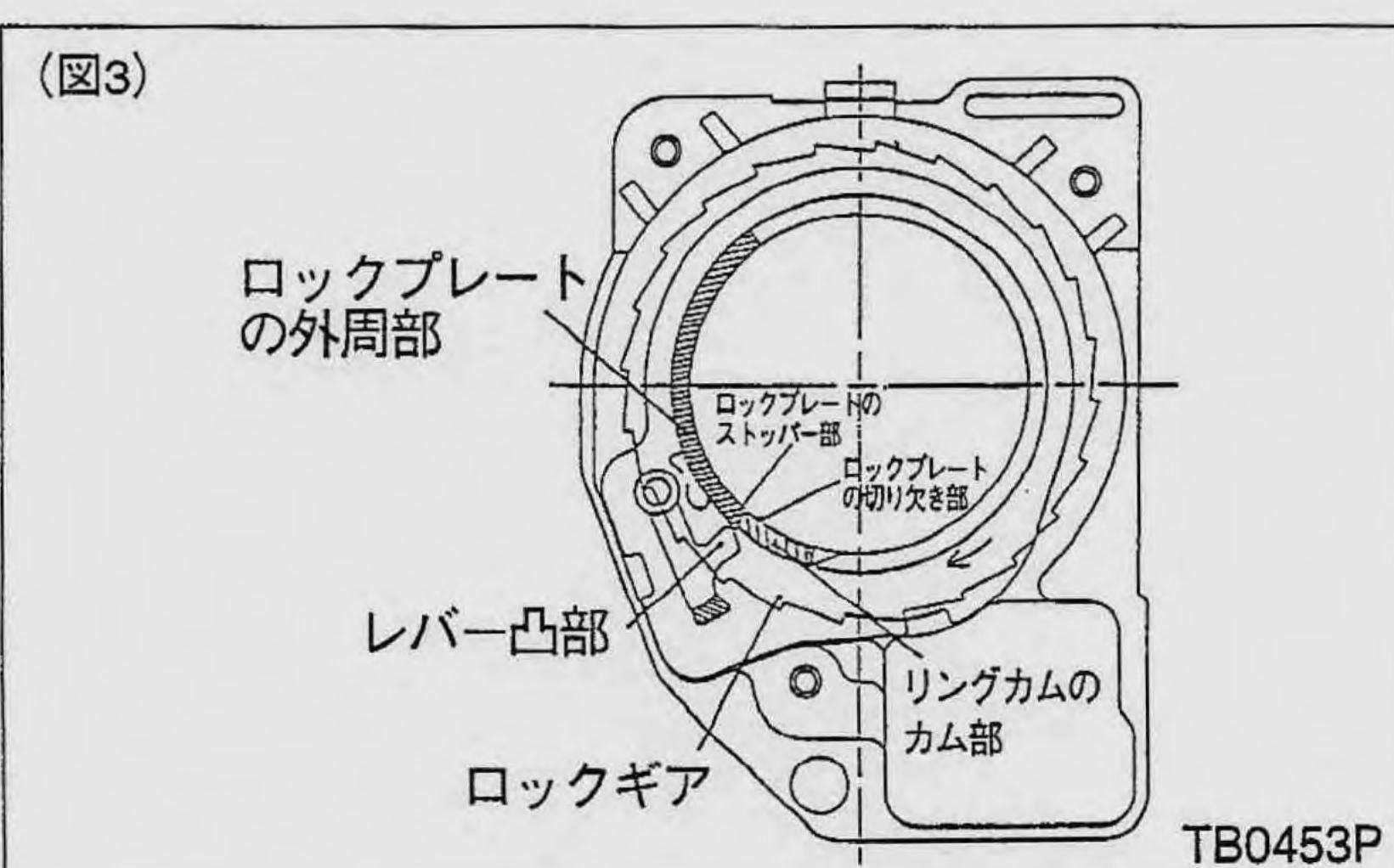
## ■ 作動

## (1) ALR ON

- ベルトを引き出していくと内歯ギアを有するリングカムが時計方向に回転し（図1）そのカム部がロックプレートのストッパー部を押す（図2）。

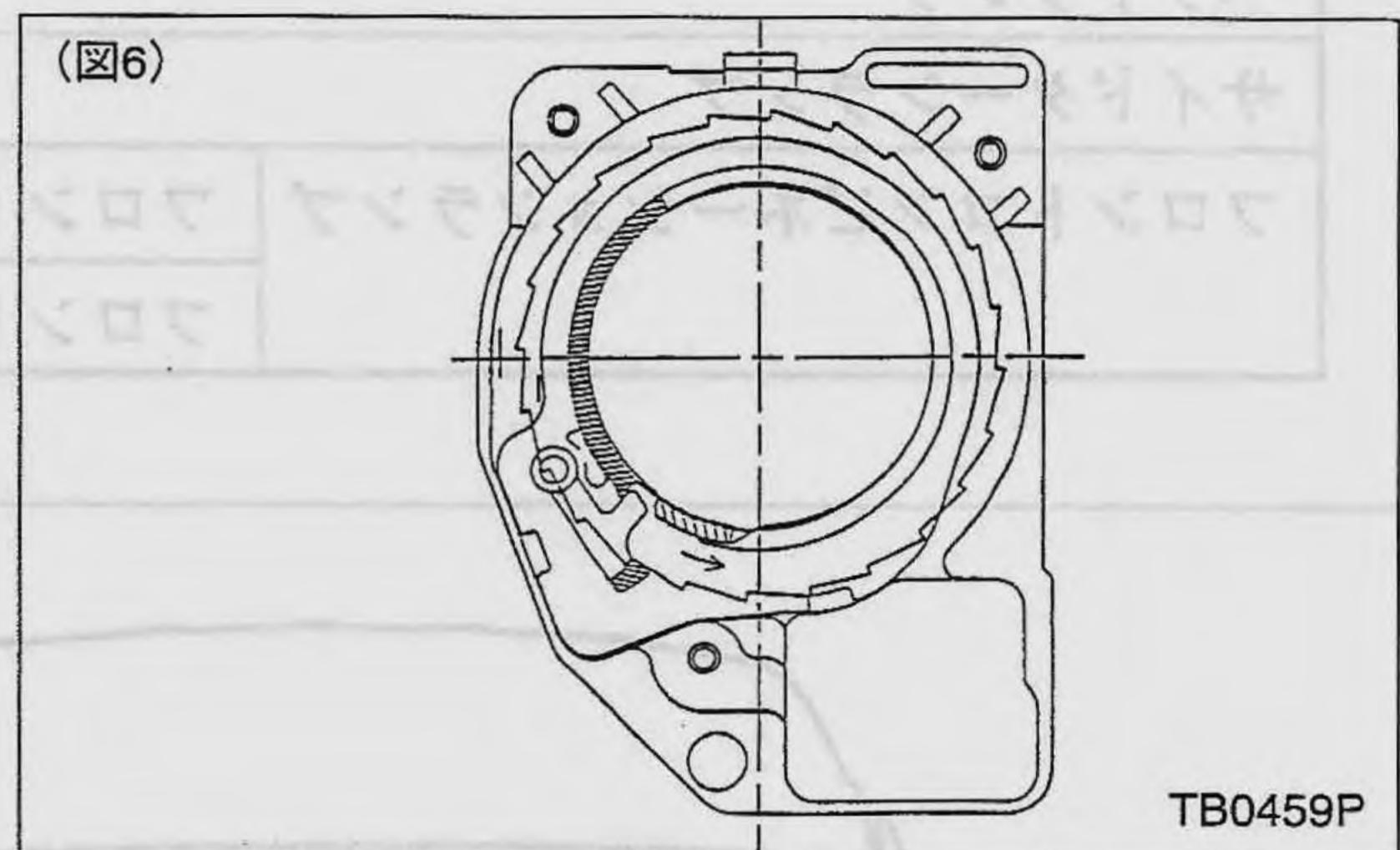
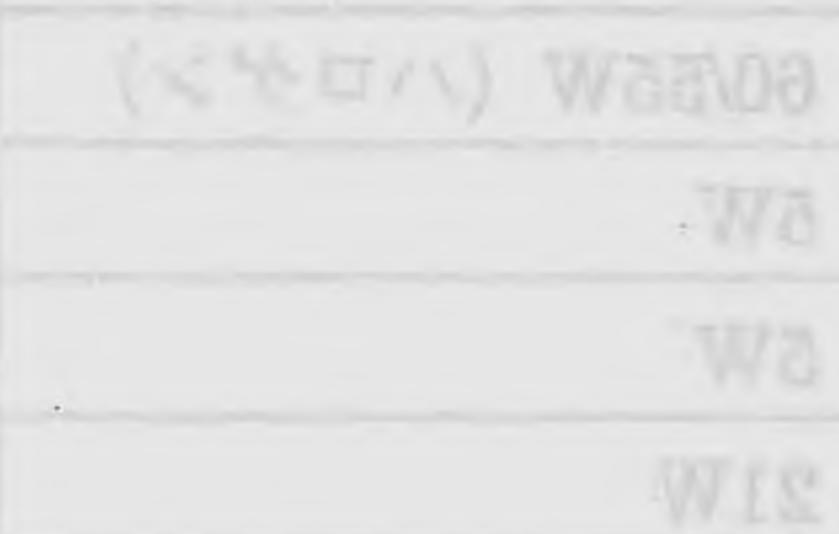
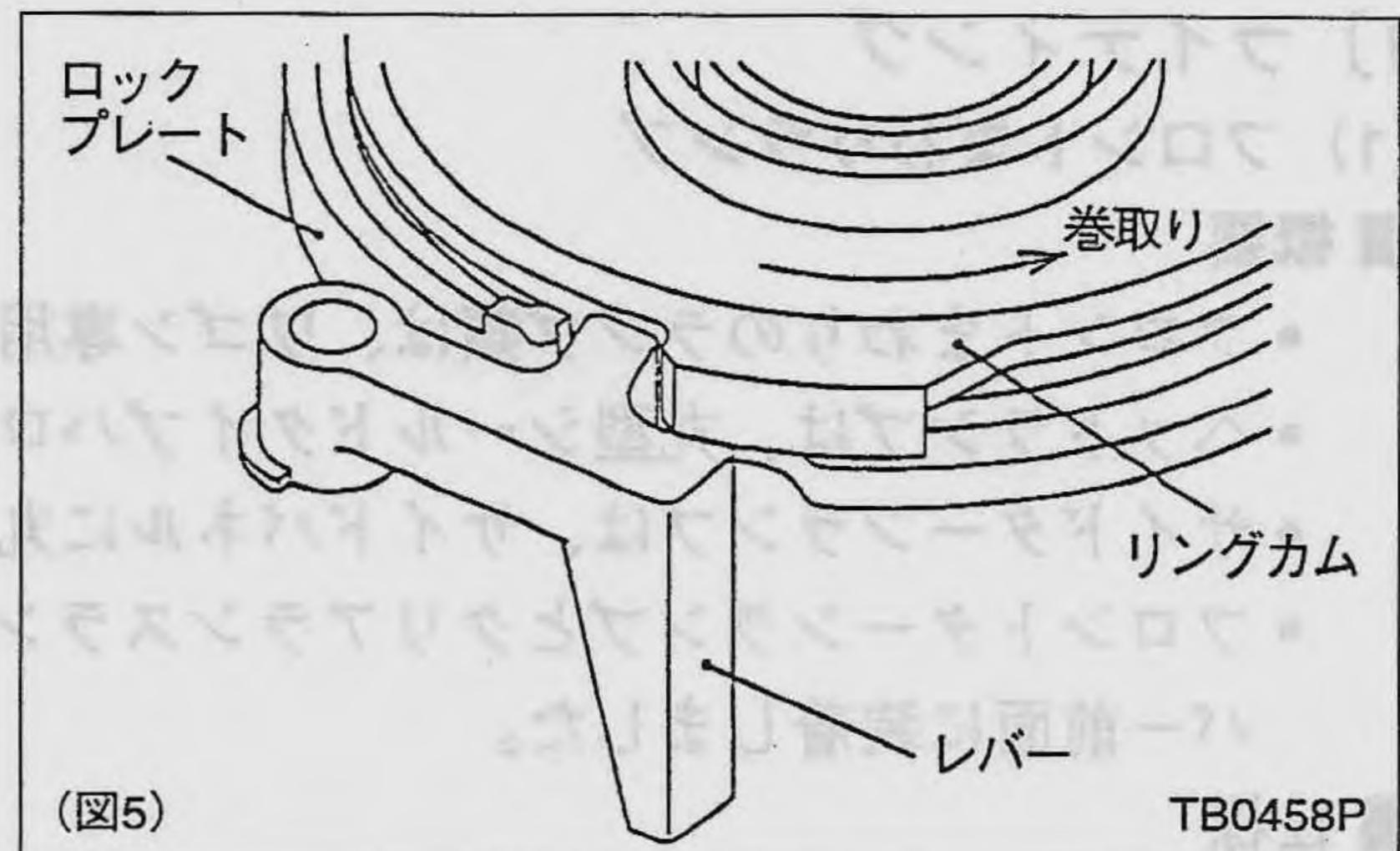


- ベルトを全量付近まで引き出すとロックプレート外周に設けた切り欠き部がレバー凸部に移動する。しかし、リングカムのカム部がレバーの落ち込みを阻止するため、レバーはロックギアに噛み込まない（図3）。
- さらにベルトを引き出してもレバーがリングカムのカム部に接触しているため、ALRロックしないので、ベルトは全量まで引き出しができる（図4）。



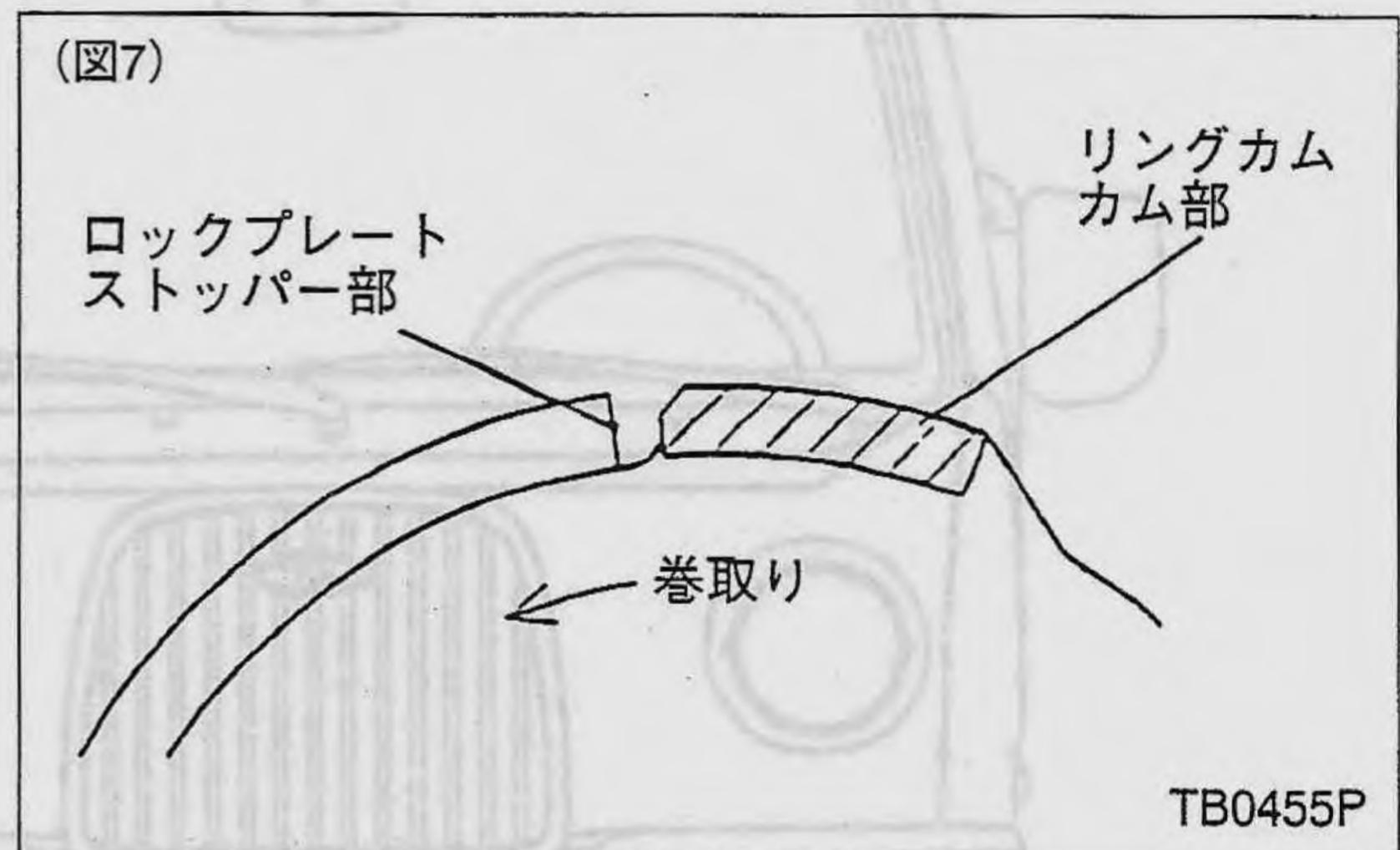
## シートベルト

4. ベルトを巻き取ると、リングカムは反時計まわりに回転し、レバーはロックプレートの切り欠き部へ落ち込む（図5）。この時からALR ONとなる（図6）。

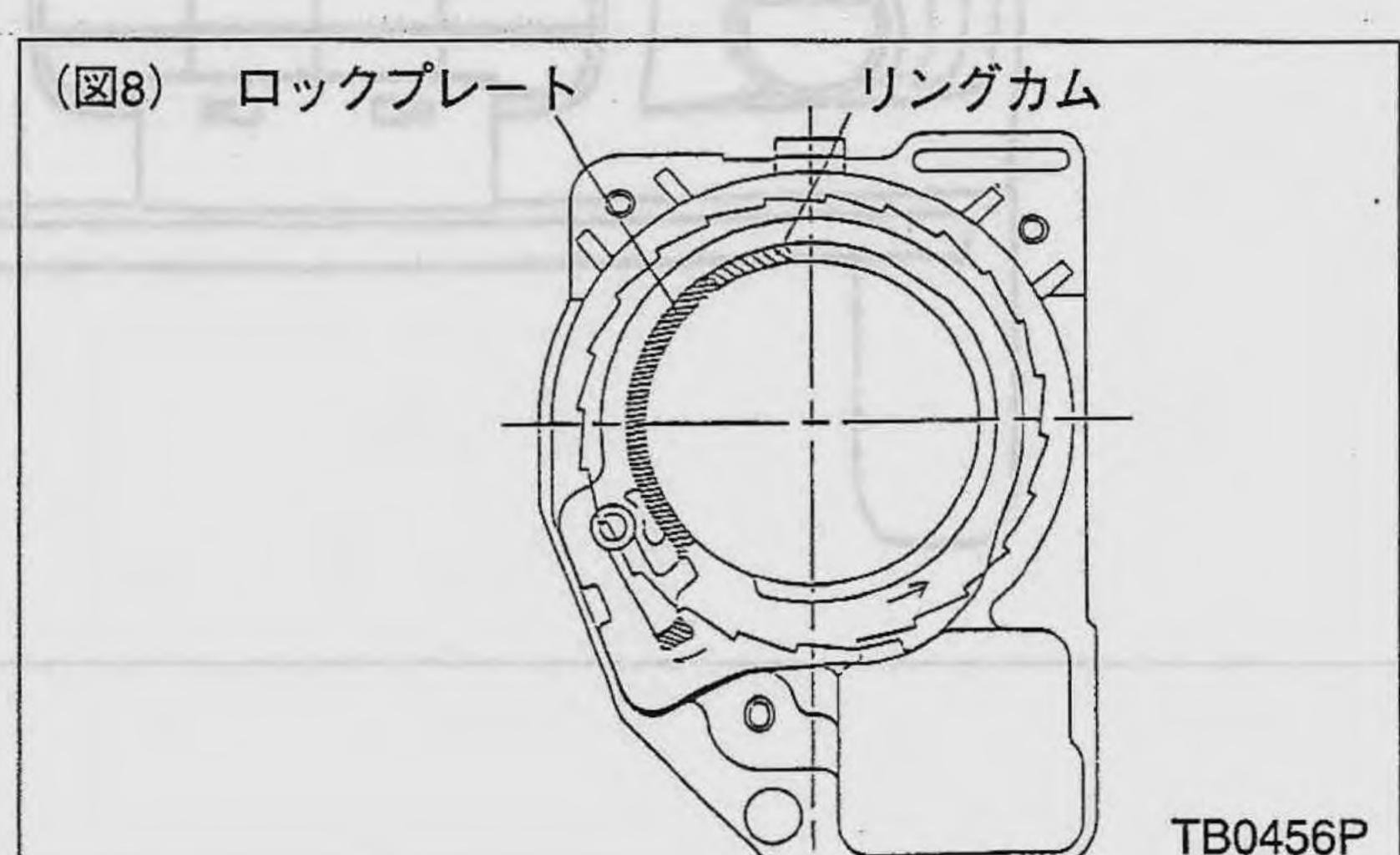


### (2) ALR OFF

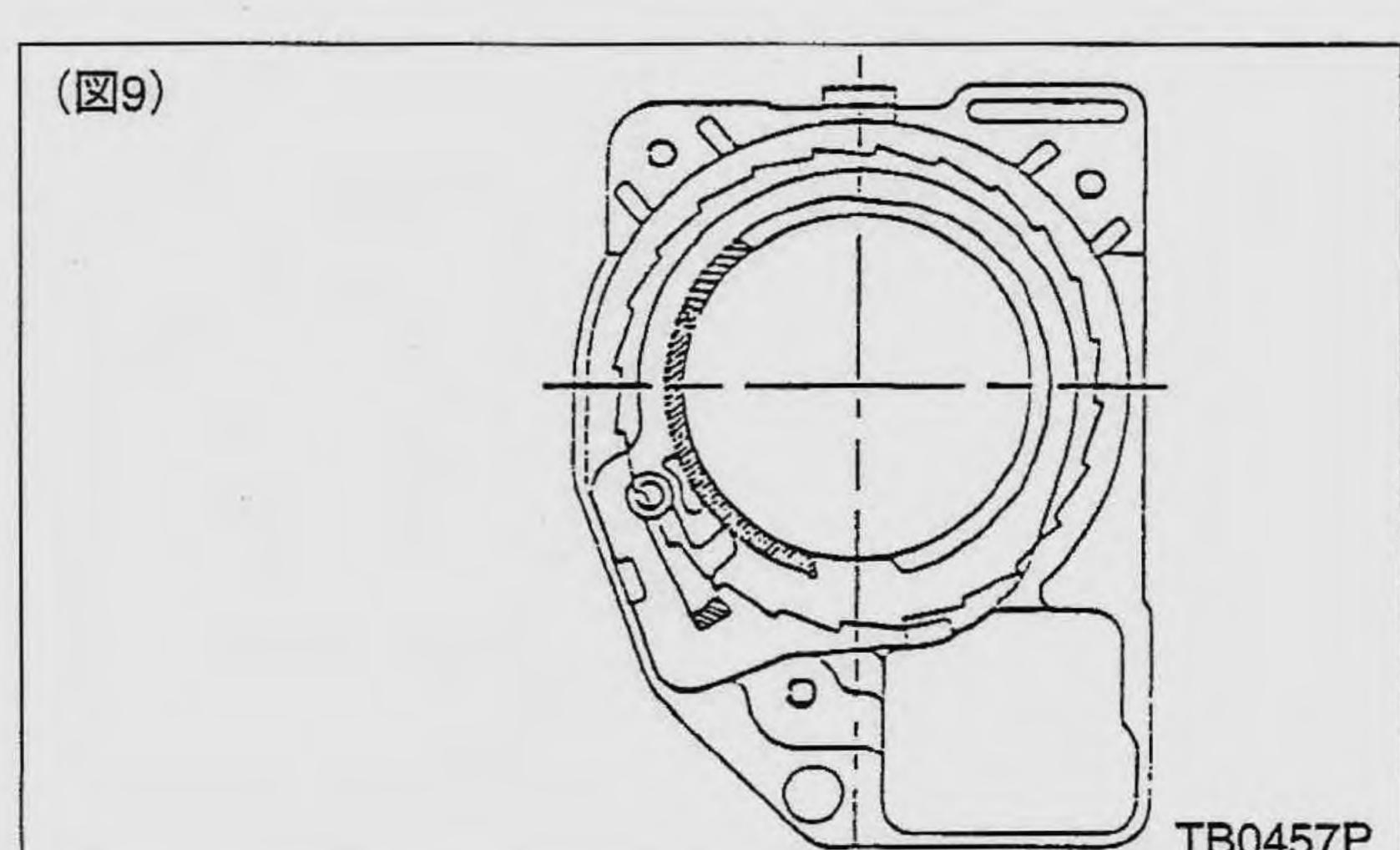
1. ベルトを巻取っていくと、リングカムが反時計方向に回転し、カム部がロックプレートのストッパー部を押す（図7）。



2. ロックプレートの切り欠き部へ下がっていたレバーは押し上げられ、ALRロック解除となる（図8）。



3. その後レバーは切り欠き部を離れ、ロックプレートの外周面を摺動する（図9）。



## [1] ライティング

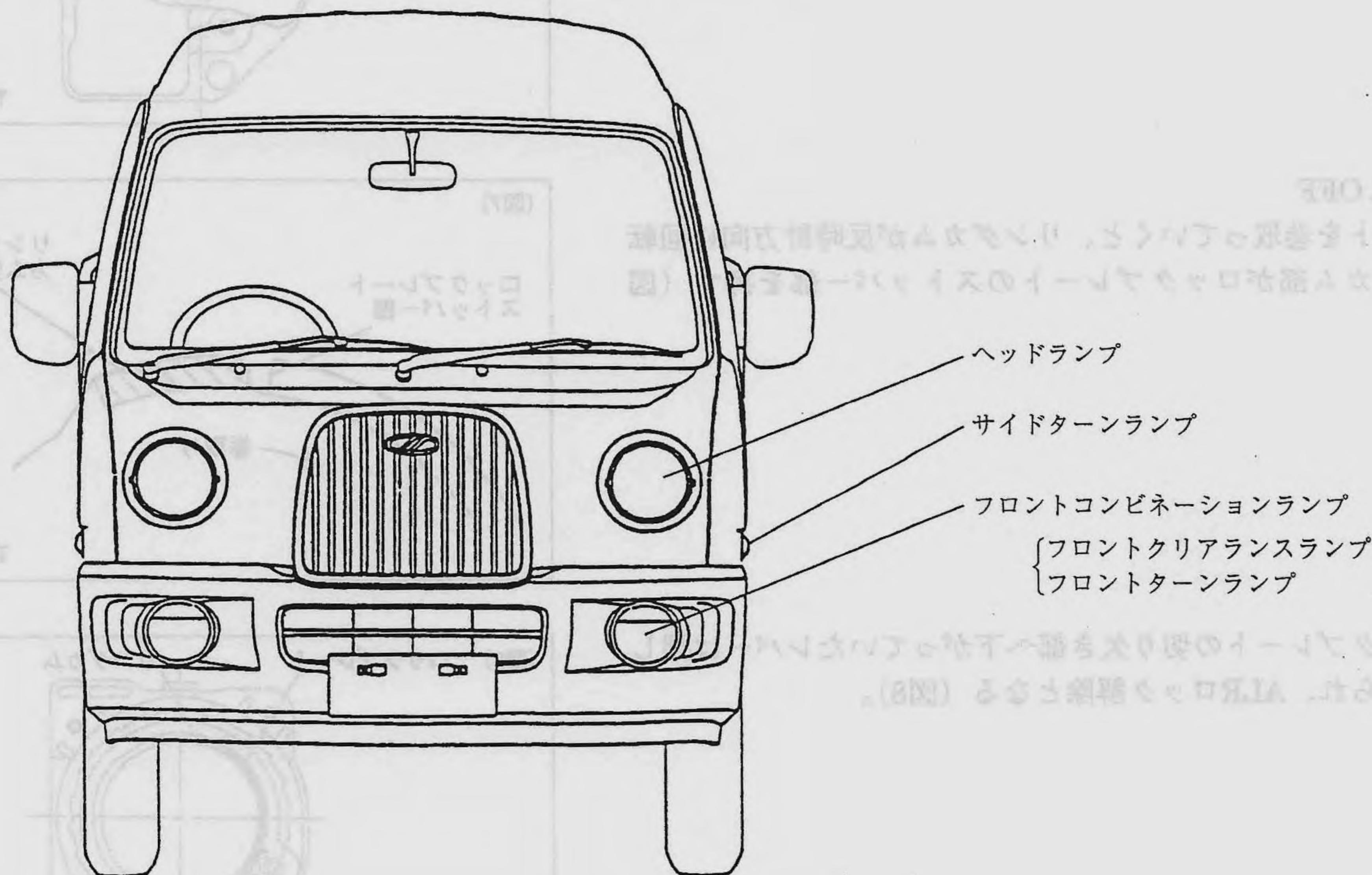
## (1) フロントまわりランプ

## ■ 概要

- フロントまわりのランプ類は、ワゴン専用のデザインに対応するため、丸型を基調とした外観としています。
- ヘッドライトは、丸型シールドタイプハロゲンランプを採用しました。周囲にベゼルを装着しています。
- サイドターンランプは、サイドパネルに丸型ランプを装着しました。
- フロントターンランプとクリアランスランプを内蔵した丸型フロントコンビネーションランプをフロントバンパー前面に装着しました。

## ■ 仕様

ヘッドライト		60/55W (ハロゲン)
サイドターンランプ	(左側)	5W
フロントコンビネーションランプ	フロントクリアランスランプ	5W
	フロントターンランプ	21W



TB0435P



## ボディエレクトリカル

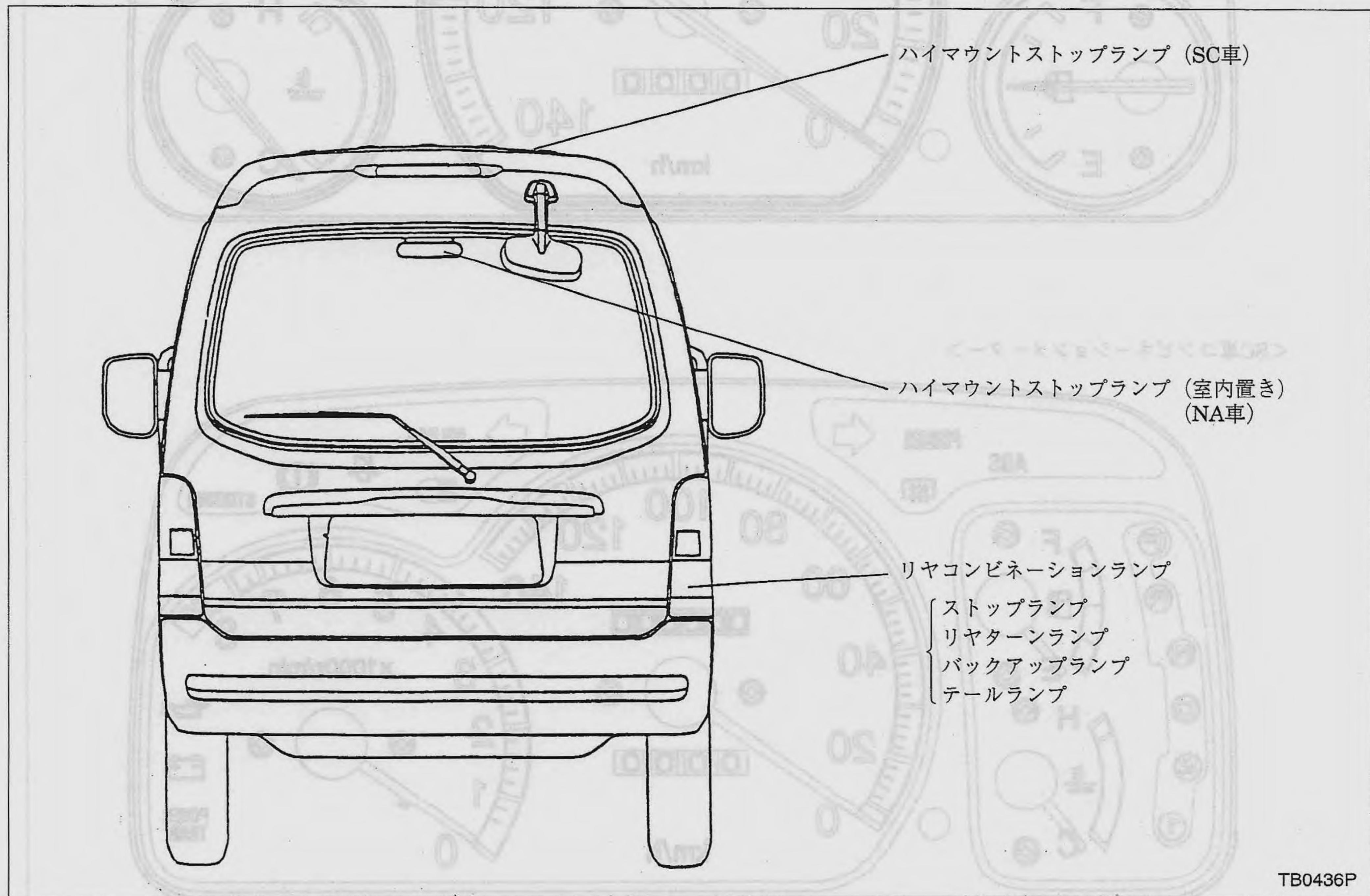
### (2) リヤランプまわり

#### ■ 概要

- SC車のハイマウントストップランプはリヤスポイラー内蔵型とし、NA車のハイマウントストップランプは室内置きとしました。
- ディアス・バンのリヤコンビネーションランプをベースにし、スマートレンズを組み込んだものとしました。

#### ■ 仕様

ハイマウントストップランプ	SC車	5W(LED20個)
	NA車	21W
リヤコンビネーションランプ	ストップランプ	21W
	リヤターンランプ	21W
	バックアップランプ	16W
	テールランプ	5W



### (3) 室内ランプ

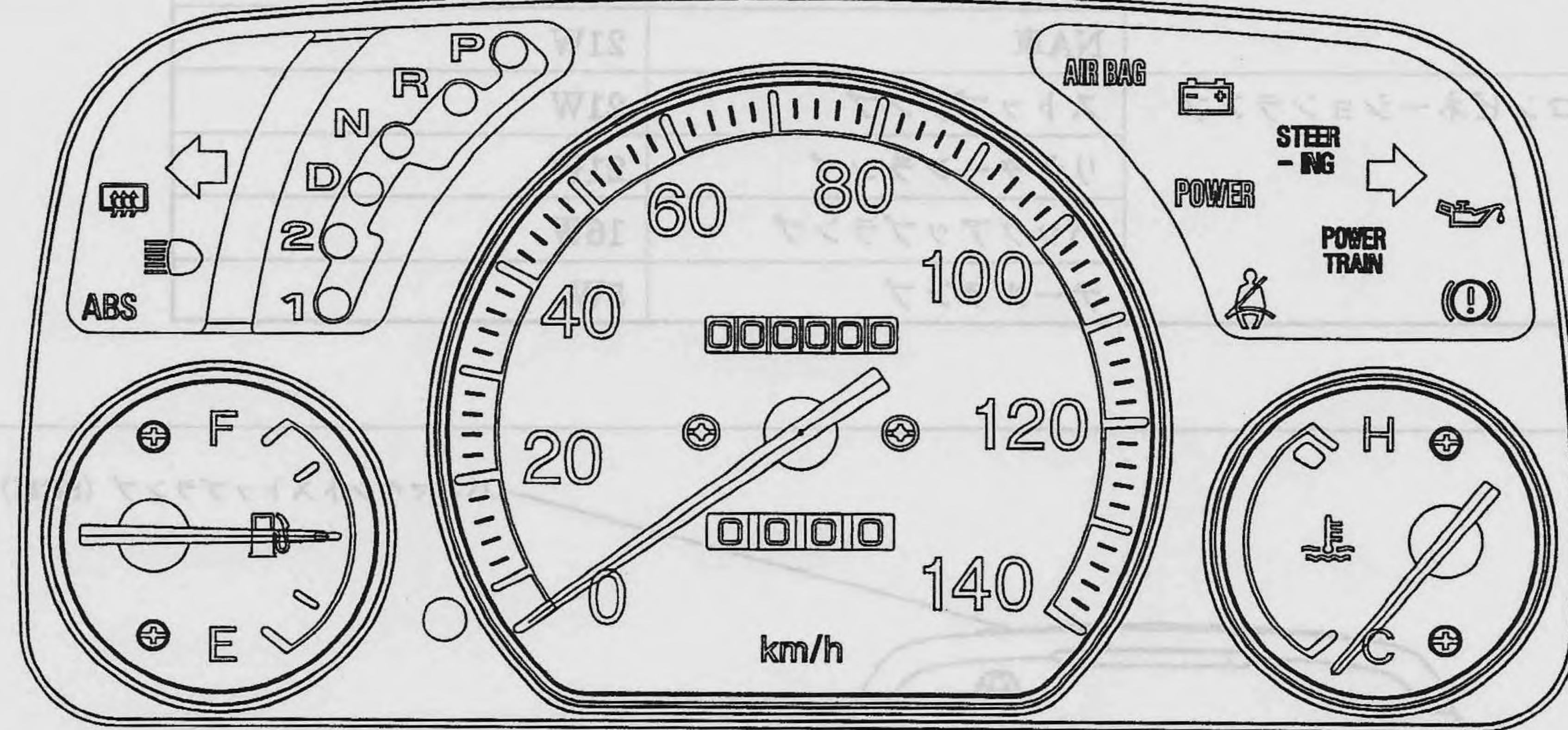
- ルームランプを左右スライドドア・リヤゲート連動とし、使い勝手を向上しました。  
(ディアスは、左側スライドドア・リヤゲート連動)

## ボディエレクトリカル

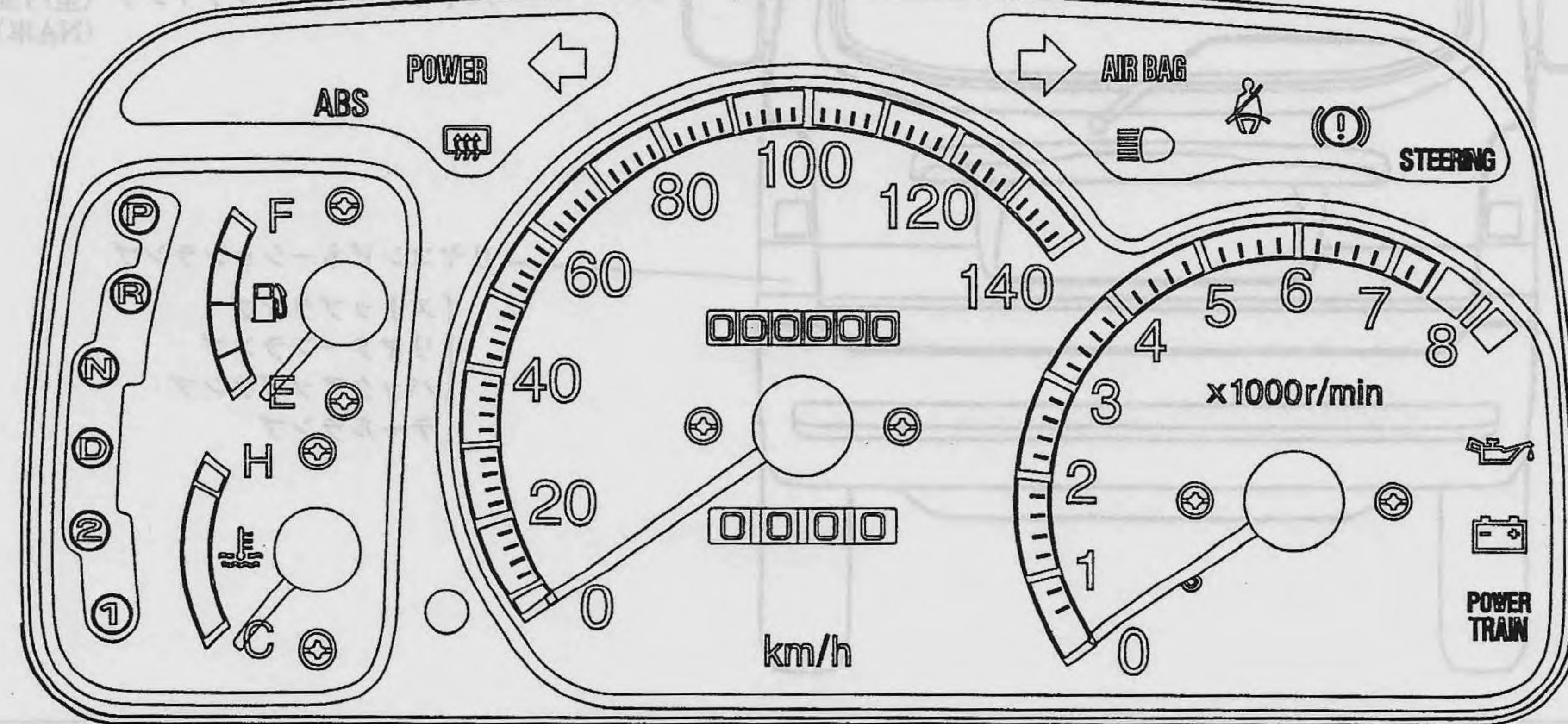
### [2] コンビネーションメーター

- 見返し板をメタリック塗装にし、文字盤のデザインを変更し、明るい色調のメーターとし、高級感のあるものにしました。

<NA車コンビネーションメーター>



<SC車コンビネーションメーター>



TB0437P

# ボディエレクトリカル

OMEM

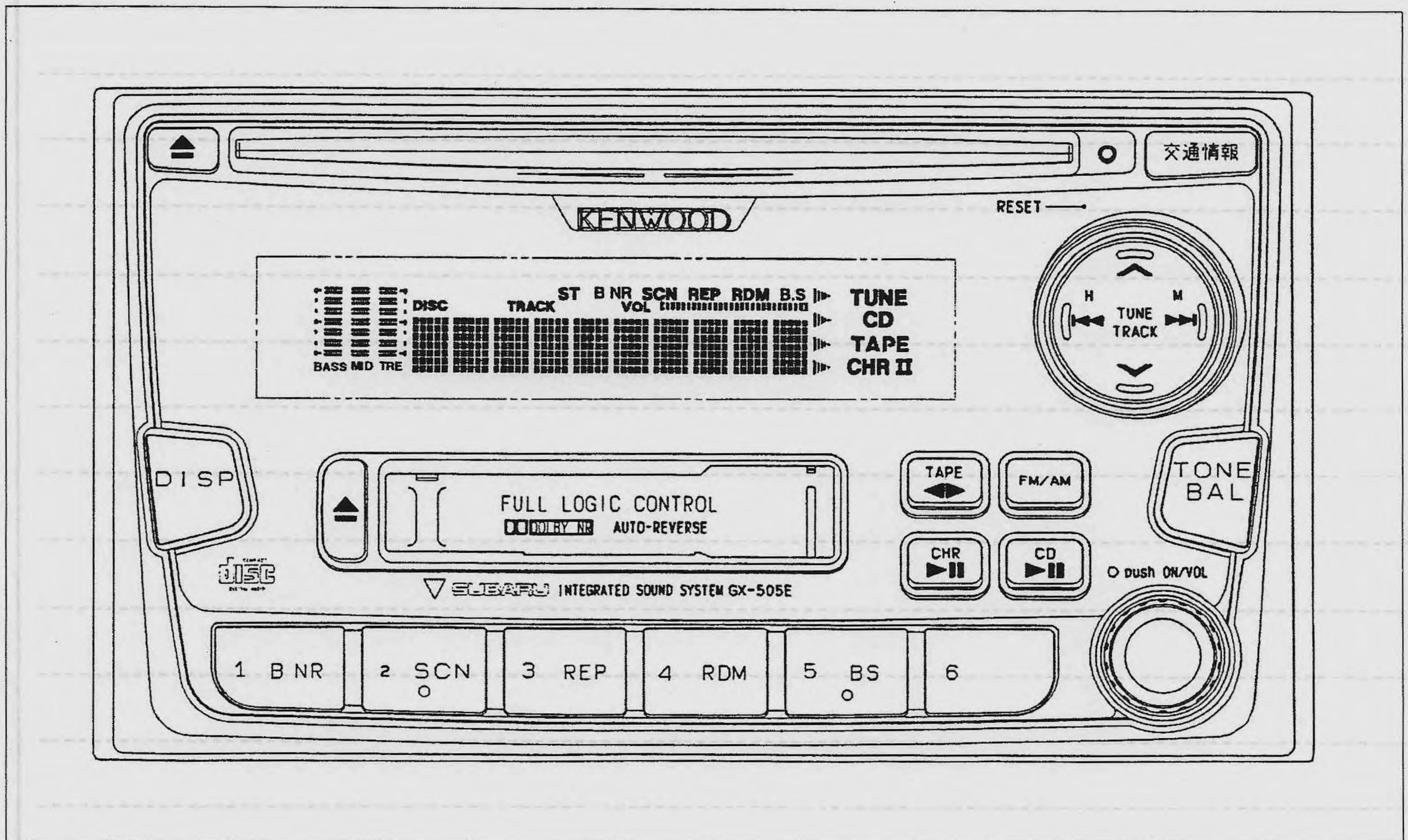
## [3] オーディオ

### ■ 概要

- ・メーカーOPとして「KENWOODインテグレーテッド・サウンドシステム」を設定しました。
- ・ヘッドユニットには、車室内空間に合わせてチューニングを施した2DINサイズ（幅178mm×高さ100mm）の高級オーディオを採用しました。
- ・スピーカーは、耐入力30Wの12cmフルレンジスピーカーを左右キャブドアに装着しました。

### ■ 仕様

- ・AM/FMカセットCD一体機
- ・車室内空間に合わせた専用音質チューニング
- ・30W×4のハイパワーアンプ内蔵
- ・時計機能付き
- ・AM12局、FM12局プリセット可能
- ・CD/MDチェンジャー接続可能（MDタイトル表示機能付き）



## MEMO

（機種名：A320neo）ストアNGS大J前までニーエモテウ合ひ開空内室車。飛行機操縦手帳。

（mm001号高×mm871幅）ストアNGS大J前までニーエモテウ合ひ開空内室車。飛行機操縦手帳。

（機種名：A320neo）ストアNGS大J前までニーエモテウ合ひ開空内室車。飛行機操縦手帳。

